



【令和4年度版】 地域福祉カルテ

地域福祉カルテ作成にあたって

みなさん生活支援コーディネーターってご存知ですか？生活支援コーディネーターは「地域支え合い推進員」ともいい、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たします。

その一環として、市民のみなさまへ地域資源情報を分かりやすく提供できるよう「地域福祉カルテ」を市まちづくり協働課と協働で作成しました。

市内にある各地域まちづくり協議会（22地区）を単位として、人口・世帯・高齢化率のデータをはじめ、地域の福祉・医療・教育等の社会資源やインフォーマルな活動も含め「見える化」を図り、地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につながるよう活用していただけたらと考えます。

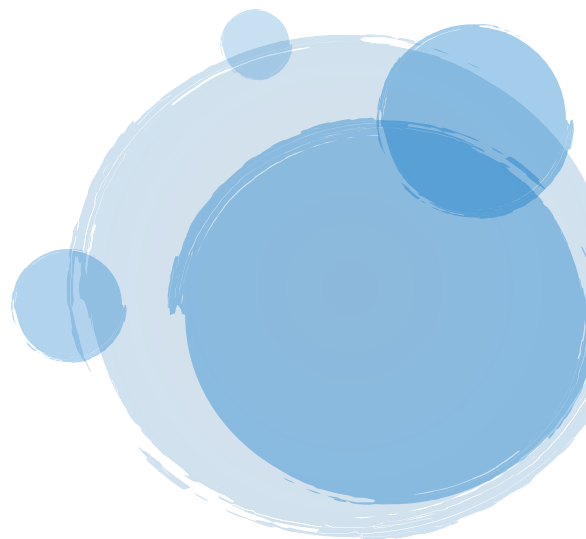
更新について

毎年、更新します。

周知・啓発

各地域まちづくり協議会にお渡しするとともに、社会福祉協議会ホームページにて公表します。

昼生地区
井田川地区南
井田川地区北
川崎地区
野登地区
白川地区
神辺地区
野村地区
城東地区
城西地区
城北地区
御幸地区
本町地区
北東地区
東部地区
天神・和賀地区
南部地区
関宿
関北部地区
関南部地区
加太地区
坂下地区



目 次

亀山市全体	2
昼生地区	3
井田川地区南	5
井田川地区北	7
川崎地区	9
野登地区	11
白川地区	13
神辺地区	15
野村地区	17
城東地区	19
城西地区	21
城北地区	23
御幸地区	25
本町地区	27
北東地区	29
東部地区	31
天神・和賀地区	33
南部地区	35
関宿	37
関北部地区	39
関南部地区	41
加太地区	43
坂下地区	45
資料編	47

参考・基準時点など

- ※ 基準時点は、原則として令和4年10月1日（民生委員児童委員のみ令和4年12月1日）
- ※ 推計値はコーホート変化率法により算出（小数点以下省略）
- ※ 増減は平成31年と令和4年を比較したもの
- ※ 人口、世帯（住民基本台帳に基づく）／亀山市市民文化部資料
- ※ 75歳以上の単身世帯、複数世帯／亀山市健康福祉部資料
- ※ 介護保険認定者／鈴鹿亀山地区広域連合資料
- ※ 自治会数／亀山市市民文化部資料
- ※ 老人クラブ数は亀山市老人クラブ連合会に加入している単位老人クラブ
- ※ 子ども会数は亀山市子ども会育成者連絡協議会に加入している単位子ども会
（関宿・関北部地区・関南部地区・坂下地区は関子ども会で取りまとめて加入している為、(1)表記）
- ※ 介護保険施設・事業所、障がい者施設・事業所、児童福祉施設・事業所（地域小規模児童施設を含む）
は、通所及び入所を行っている施設・事業所／三重県資料
- ※ 乗り合いタクシー停留所／亀山市政策部資料
- ※ 病院・一般診療所・歯科診療所／三重県資料
- ※ 福祉委員会活動は令和4年度小地域ネットワーク活動・地区福祉委員会活動助成事業計画書に基づく
- ※ ちょこボウ活動とは、主に地域まちづくり協議会で行う、生活上のちょっとした困りごと（ごみ出し・草刈り等）を助け合いで解決するしくみのこと。ちょこっと・ボランティアの略称。

亀山市全体



◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	49,723人	49,449人	49,854人	-274人
人口密度	2.60人/ha	2.59人/ha	2.61人/ha	-0.02人/ha
65歳以上	人口	13,170人	13,436人	266人
	比率	26.5%	27.2%	0.7%
18歳以下	人口	8,826人	8,590人	-236人
	比率	17.8%	17.4%	-0.4%
外国籍	人口	2,113人	2,157人	44人
	比率	4.2%	4.4%	0.1%

◆世帯数

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	21,607世帯	21,945世帯	338世帯
単身世帯 (75歳以上)	921世帯	1,004世帯	83世帯
複数世帯 (75歳以上)	609世帯	728世帯	119世帯
高齢者世帯割合	7.1%	7.9%	0.8%

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	247	250	3
老人クラブ	30	27	-3
子ども会	53	50	-3

◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	741人	795人	54人
要介護1～5	1,742人	1,661人	-81人
合計	2,483人	2,456人	-27人

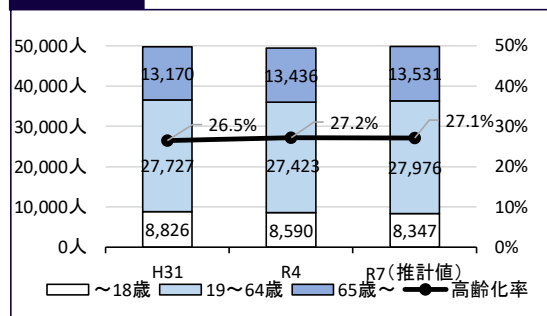
◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	99	84	-15
子育てサロン	10	5	-5
コミュニティサロン	14	13	-1

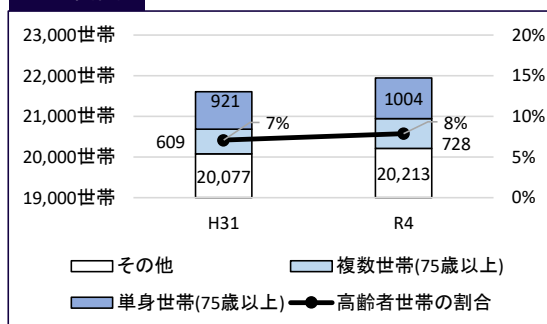
※二次元バーコードでサロンの活動場所を検索できます。



◆人口推移



◆世帯推移



◆ちよこボラ活動

屋生地区、井田川北地区、城北地区、坂下地区(計4地区)

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	87
福祉委員	338
介護保険施設・事業所	33
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	10
障がい福祉施設・事業所	19
児童福祉施設・事業所	7
病院・一般診療所	31
歯科診療所	16
保育所	12
幼稚園	5
認定こども園	2
放課後児童クラブ	19
放課後子ども教室	11
子育て支援センター	6
学校(小・中・高)	16
乗り合いタクシー停留所	438

昼生地区

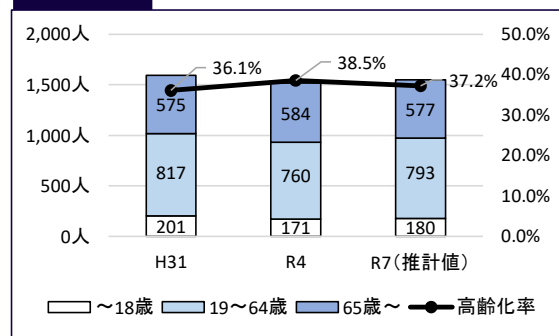
◆概要

【位置図】 	まち協名	昼生地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市下庄町3049-2	電話	0595-82-9113
	地区構成			
	三寺町 中庄町 下庄町			
	地域特性	亀山市南部地区の中の川流域で自然豊かな中に田園が広がり、地盤が強粘土質で美味しいお米が取れます。7自治会(神向屋、下庄、弘法寺、出屋、日焼、中庄町、三寺町)から構成。約1千年前からある雨水の神の江神社、鎌倉末期の作である薬師如来像がある弘法寺、中庄の氏神様である於々奈気神社、3年に一度獅子舞が奉納される石神社があります。		
面積	1,010.0ha	ホームページ	https://hiruomachi.wordpress.com	
めざす姿	楽しく笑顔で暮らせるまち			
地域の誇り	鈴鹿山系に囲まれて自然豊かな環境の中、保育園児から高齢者まで地域が一体になって行事等に取り組んでいる			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	1,593人	1,515人	1,550人	-78人
人口密度	1.58人/ha	1.50人/ha	1.53人/ha	-0.08人/ha
65歳以上	人口 575人	584人	577人	9人
	比率 36.1%	38.5%	37.2%	2.5%
18歳以下	人口 201人	171人	180人	-30人
	比率 12.6%	11.3%	11.6%	-1.3%
外国籍	人口 87人	88人		1人
	比率 5.5%	5.8%		0.3%

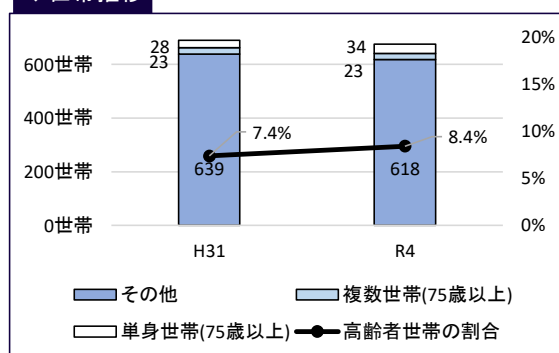
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	690世帯	675世帯	-15世帯
単身世帯 (75歳以上)	28世帯	34世帯	6世帯
複数世帯 (75歳以上)	23世帯	23世帯	0世帯
高齢者世帯割合	7.4%	8.4%	1.1%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	29人	32人	3人
要介護1~5	82人	78人	-4人
合計	111人	110人	-1人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	4	4	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	7
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	24

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	3	3	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

押し花教室やふれあい歌の広場、DVD鑑賞会などの行事を行い、地域の方々の交流の場となっています。また風を製作し、風あげをしてもに遊ぶことで、三世代交流を行っています。

【訪問活動】

75歳以上一人暮らし高齢者に対し、昼生小6年生と一緒に訪問活動を行っています。



ふれあい大運動会



高齢者スポーツグラウンドゴルフ大会

◆ちょこボラ活動

○昼生フレンドサービス

対象者：75歳以上の高齢者など

活動内容：草刈り、庭木の選定、ごみ出しなど

高齢者がいつまでもいきいきと生活できる昼生を持続し、助け合いの循環、継承ができるよう取り組んでいます。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・昼生地区ふれあい大運動会
- ・昼生夏まつり
- ・昼生地区敬老会
- ・昼生地区文化祭・敬老会
- ・高齢者スポーツグラウンドゴルフ大会

◆生活支援コーディネーターからのコメント

昼生地区の人口は1,515人で、そのうち38.5%にあたる584人が65歳以上です。地域内675世帯のうち、8.4%にあたる57世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の5.8%にあたる88人が外国籍です。地域の特色として、三世代交流であるたこあげ大会など子どもから高齢者まで地域が一体となって行事等に取り組むことが多く、住民同士のつながりが強い地域と言えます。人口が減少しつつある中、将来を見据えて若者の声をとり入れていこうと「昼生の未来をかんがえる会」を今年度から立ち上げ、次世代につなぐ取り組みも始められました。また、平成30年から活動している昼生フレンドサービスが、住民のちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)に地域で対応する体制が整っています。令和5年1月時点で支援者数は18名、利用登録者数64名、支援件数は85件と年々増加傾向で推移しており、この活動が地域に根付いていることが伺え、今後も継続していきことが期待されます。

井田川地区南

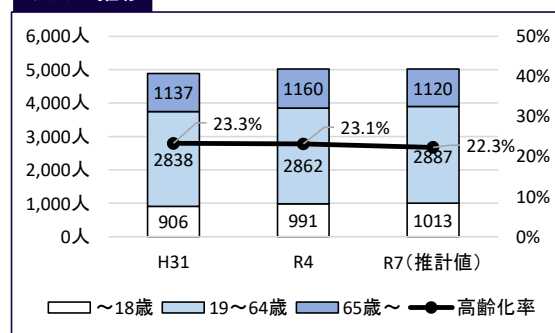
◆概要

【位置図】 	まち協名	井田川地区南まちづくり協議会		
	所在地	亀山市和田町813	電話	0595-82-2004
	地区構成	栄町 井尻町 小下町 和田町 井田川町 川合町(ひとみヶ丘・山田自治会を除く)		
	地域特性	亀山市の東に位置しており、24自治会で構成されています。地域を旧東海道が縦断しており、谷口法悦題目塔、石上寺、和田一里塚、井尻古墳や近くには、日本武尊能褒野御陵や峯城址等の史跡があります。JR井田川駅は、通勤・通学の足として重要な交通拠点となっています。駅前整備を機に定期バス乗り入れが実現して、史跡探索の出発点となっており、まちづくり協議会では年4回、駅前周辺の清掃活動を行い、環境整備を行っています。		
面積	426.9ha	ホームページ	https://idagawaminami.wordpress.com/	
めざす姿	井田川小学校と亀山東小学校、亀山中学校と中部中学校の学区の分け隔てのないまち			
地域の誇り	井田川駅のシンボル「ヤマトタケルノミコト像」の管理をしている			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	4,881人	5,013人	5,020人	132人
人口密度	11.43人/ha	11.74人/ha	11.76人/ha	0.31人/ha
65歳以上	人口 1,137人	1,160人	1,120人	23人
	比率 23.3%	23.1%	22.3%	-0.2%
18歳以下	人口 906人	991人	1,013人	85人
	比率 18.6%	19.8%	20.2%	1.2%
外国籍	人口 244人	214人		-30人
	比率 5.0%	4.3%		-0.7%

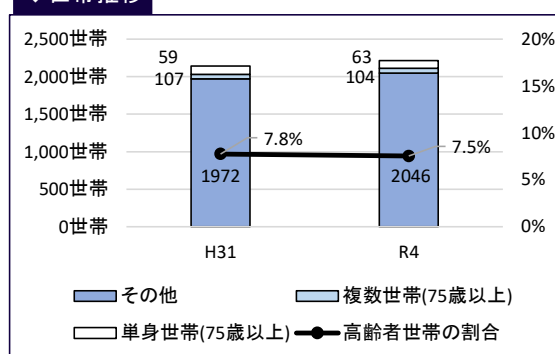
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	2,138世帯	2,213世帯	75世帯
単身世帯 (75歳以上)	107世帯	104世帯	-3世帯
複数世帯 (75歳以上)	59世帯	63世帯	4世帯
高齢者世帯割合	7.8%	7.5%	-0.2%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	64人	76人	12人
要介護1~5	138人	137人	-1人
合計	202人	213人	11人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	23	24	1
老人クラブ	2	2	0
子ども会	2	2	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	7
福祉委員	27
介護保険施設・事業所	6
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	3
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	5
歯科	3
保育所	2
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	30



さつま芋掘り体験



趣味の作品展ふれあいバザー

◆生活支援コーディネーターからのコメント

井田川南地区の人口は市内で3番目に多い5,013人で、そのうち23.1%にあたる1,160人が65歳以上です。地域内2,199世帯のうち、7.6%にあたる167世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.3%にあたる214人が外国籍です。

地域の特色として、近隣で買い物や医療機関の受診がしやすい環境が整っていることから、今後も若い世代の増加が見込まれます。新しい自治会に若い世代が多いくることもあり、昨年度からはじめて親子で参加できるサツマイモ掘りは、88名とたくさんの参加があったそうです。その他にも、親子ふれあいデーや地域の高齢者と子どもたちとの交流を図るためのふれあいグラウンドゴルフを6月と10月の年2回実施するなど世代を超えた交流の場づくりに取り組んでおり、今後も将来の担い手の育成や次世代につなぐ事業を検討されています。また、JR井田川駅前の清掃活動をまち協役員・自治会長が協力して年4回実施し、環境整備にも取り組まれています。今後はさまざまなイベントを通じて、若い世代を巻き込みながら持続可能なまちづくりにつなげていくことが期待されます。

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	2	1	-1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

ふれあいグラウンドゴルフ大会を年2回開催し、三世交代交流を行っています。また、プラレール運転会を実施し、世代間交流を深めています。

【訪問活動】

80歳以上の高齢者に対し、訪問活動を行っています。

【その他】

福祉委員の知識向上のための研修会を行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・ソフトボール大会
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・親子ふれあいデー
- ・趣味の作品展・ふれあいバザー
- ・敬老会
- ・さつま芋掘り体験
- ・プラレール運転会
- ・熟年グラウンドゴルフ大会
- ・熟年長寿フェスティバル

井田川地区北

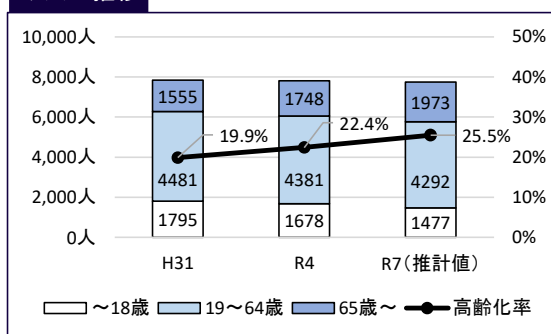
◆概要

【位置図】 	まち協名	井田川北まちづくり協議会		
	所在地	亀山市みどり町55-2	電話	0595-83-5117
	地区構成			
	みどり町 みずほ台 みずきヶ丘 川合町(ひとみヶ丘・山田自治会)			
	地域特性	亀山市の北東部に位置しており、鈴鹿市の発展と相まって40年程前から新興団地への転換が行われ、地区内にスーパーなどの商業施設が複数あり、現在では古い団地と新しい団地が共存する地域となっています。みどり町では、少子高齢化が進み、みずほ台・ひとみヶ丘・山田では50代の人口が最も多く、次いで20代の人口が多くなっており、みずきが丘では、ファミリー層が多く、子どもの人口が他地区と比べて突出しています。		
面積	109.0ha	ホームページ	https://idakita542770402.wordpress.com/%e3%81%94e6%a1%88%e5%86%85/	
めざす姿	豊かな絆を結びあい愛着と誇りの持てるまち			
地域の誇り	『ささえ愛たい』を発足して、高齢者等への支援に取り組んでいる			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	7,831人	7,807人	7,742人	-24人
人口密度	71.87人/ha	71.65人/ha	71.05人/ha	-0.22人/ha
65歳以上	人口 1,555人	1,748人	1,973人	193人
	比率 19.9%	22.4%	25.5%	2.5%
18歳以下	人口 1,795人	1,678人	1,477人	-117人
	比率 22.9%	21.5%	19.1%	-1.4%
外国籍	人口 105人	130人		25人
	比率 1.3%	1.7%		0.3%

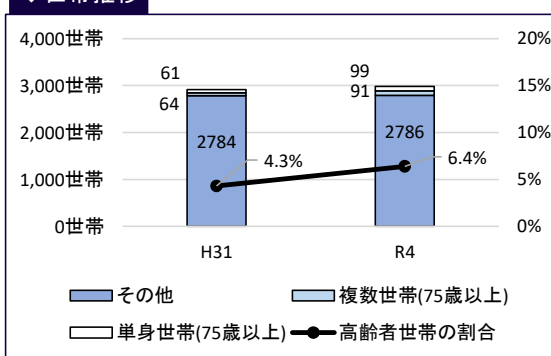
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	2,909世帯	2,976世帯	67世帯
単身世帯 (75歳以上)	64世帯	91世帯	27世帯
複数世帯 (75歳以上)	61世帯	99世帯	38世帯
高齢者世帯割合	4.3%	6.4%	2.1%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	45人	56人	11人
要介護1～5	115人	121人	6人
合計	160人	177人	17人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	13	13	0
老人クラブ	1	0	-1
子ども会	3	1	-2

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	11
福祉委員	41
介護保険施設・事業所	3
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	1
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	1
歯科	1
保育所	0
幼稚園	3
認定こども園	0
放課後児童クラブ	3
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	17



みんなで祝う敬老会



中学生と一緒に炊き出し訓練

◆生活支援コーディネーターからのコメント

井田川北地区の人口は市内で最も多い7,807人で、そのうち22.4%にあたる1,748人が65歳以上です。地域内2,976世帯のうち、6.4%にあたる190世帯が75歳以上で構成されています。また、地域内人口の1.7%にあたる130人が外国籍です。

地域の特色として、令和2年1月より福祉部が中心となり発足した井田川北ささえ愛たいは、令和4年12月時点で支援者は33名、のべ支援活動件数は431件と依頼件数、支援者ともに順調に増加しており、地域で生活する住民の身近に寄り添う応援団体としての活動が地域に定着しつつあります。今後は、中部中学校とのコラボを視野に入れ、学校と連携を図りながら取り組んでいます。まちづくり協議会としても「もっとおせっかいをすることで、つながりを作りたい。」という思いで福祉の視点を大切にしながら、運営を進めています。また、まちづくり協議会が設立された平成28年に、地域の人が気軽に集まり会話を楽しむサロンを3カ所立ち上げ、顔の見える関係を築いています。今後も、地域内の若い世代とみどり町を中心とした高齢世代との交流を図りながら、顔の見える関係や醸成されつつある住民同士が助け合い・支え合う仕組みを次世代へと継承していくことが期待されます。

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	3	1	-2
子育てサロン	2	1	-1
コミュニティサロン	2	1	-1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員

福祉委員 自治会長

◆活動内容

【訪問活動】

80歳以上の高齢者に対し、福祉委員及び自治会長が花を届ける「花プレゼント」を通じて、交流や見守り体制の整備のため年2回訪問活動を行っています。

【その他】

高齢者のための出前講座や認知症サポーター養成講座など定期的に研修会を行っています。

◆ちょこボラ活動

○井田川北ささえ愛たい

対象者：一人・二人暮らし高齢者世帯、障がい者世帯
活動内容：庭の草取り、庭木の伐採、ゴミ出しなど
井田川北地区で生活する住民がいつまでも安心して暮らしていけるよう、身近で寄り添う応援団体として取り組んでいます。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・青壮年ソフトボール大会
- ・みんなで一緒にグラウンドゴルフ大会
- ・ふれあいマラソン大会
- ・80歳以上の方へ春秋の花プレゼント
- ・みんなで祝う敬老会
- ・安心見守り訪問
- ・中学生と一緒に炊き出し訓練
- ・防災訓練

川崎地区

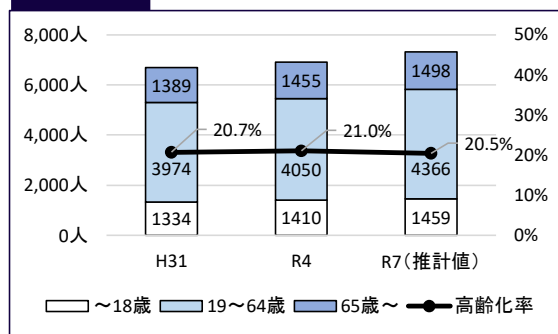
◆概要

	【位置図】	まち協名	川崎地区まちづくり協議会			
		所在地	亀山市川崎町2785-6	電話	0595-85-0101	
		地区構成				
			田村町 長明寺町 太森町 川崎町 能褒野町			
		地域特性	亀山市の北東部に位置し、市内22地区の中で2番目の人口を有し、広大な土地は自然豊かで、とりわけ安楽川・八島川・御弊川の三川がその特徴といえます。員弁と亀山を結ぶ巡見街道が通る要衝の地であり、多くの企業進出もあり工業と農業が調和したまちといえます。一方では、古墳群、県史跡指定の峯城城址及び、伝説上の英雄でもあるヤマトタケルの御陵である能褒野神社等、歴史的な史跡も存在します。			
面積	1,152.4ha	ホームページ	http://www.za.ztv.ne.jp/kawasakimachikyo/			
めざす姿	地域住民がふれあい、支え合いで「かわさき」に住んで良かったと思えるまち					
地域の誇り	子どもから高齢者まで、住民が誰でも参加できる事業が展開されている					

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	6,697人	6,915人	7,323人	218人
人口密度	5.81人/ha	6.00人/ha	6.35人/ha	0.19人/ha
65歳以上	人口 1,389人	1,455人	1,498人	66人
	比率 20.7%	21.0%	20.5%	0.3%
18歳以下	人口 1,334人	1,410人	1,459人	76人
	比率 19.9%	20.4%	19.9%	0.5%
外国籍	人口 259人	269人		10人
	比率 3.9%	3.9%		0.0%

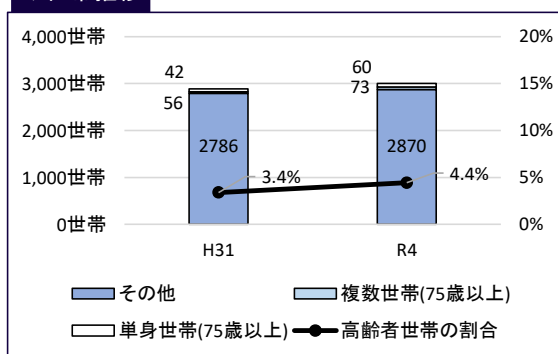
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	2,884世帯	3,003世帯	119世帯
単身世帯 (75歳以上)	56世帯	73世帯	17世帯
複数世帯 (75歳以上)	42世帯	60世帯	18世帯
高齢者世帯割合	3.4%	4.4%	1.0%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	67人	79人	12人
要介護1～5	177人	170人	-7人
合計	244人	249人	5人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	14	16	2
老人クラブ	5	4	-1
子ども会	10	10	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	9
福祉委員	28
介護保険施設・事業所	5
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	4
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	2
歯科	2
保育所	2
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	3
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	38

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	11	10	-1
子育てサロン	1	0	-1
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員

◆活動内容

【訪問活動】

一人暮らし高齢者、見守り等支援の必要な方を中心に地域で顔の見える時間を作り、仲間を作ることを目的に随時訪問活動を行っています。



かわさきふれあい文化祭



かわさきふれあいフェスタ

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・かわさきふれあい文化祭
- ・スポーツ大会
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・かわさきふれあいフェスタ
- ・門松作成
- ・イルミネーション飾り付け
- ・熟年の集い

◆生活支援コーディネーターからのコメント

川崎地区の人口は市内で2番目に多い6,915人で、そのうち21.0%にあたる1,455人が65歳以上です。地域内3,003世帯のうち、4.4%にあたる133世帯が75歳以上で構成されています。また、地域内人口の3.9%にあたる269人が外国籍です。地域の特色として、開発の影響により、大型スーパーや医療機関が立地し、鈴鹿へのアクセスも容易であることから、生活しやすい環境が整っています。地域活動としては、地域住民の作品展示や子どもが楽しめるブースが企画されるふれあい文化祭、地域の農産品・川崎小学校のふれあい農園で収穫した野菜を販売するふれあい収穫祭が開催されるなど、ミニ開発等により移住された若い世代と、昔からの世代とをつなぐ交流の機会の場づくりが進められています。また、自主防災の充実を目指しており、今年度は一つの地区をモデル地区として避難訓練を行い、危険個所の見直しや一人暮らし高齢者などの把握に努められました。さらに三重県消防操法大会で消防団川崎第4分団が優勝し全国大会に出場しており、いざというときに心強い存在も地域にあり、安心して生活できる基盤が整っています。今後は、防災などで培ったつながりを生かし、若い世代の協力も得ながら住民同士で支え合う意識の醸成を図ることが期待されます。

野登地区

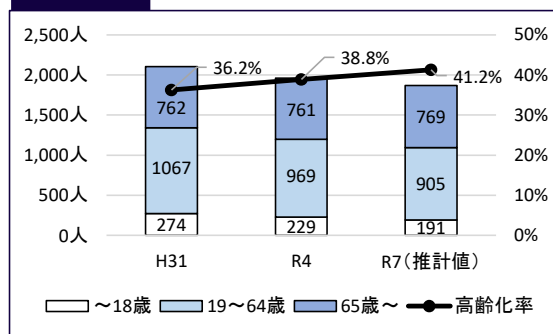
◆概要

【位置図】 	まち協名	野登地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市両尾町2785-6	電話	0595-85-0001
	地区構成			
	両尾町 安坂山町 辺法寺町			
	地域特性	亀山市の北部に位置し(坂本・池山・安楽・平尾・原尾・辺法寺)の6自治会から構成されています。宮川や安楽川の清流に沿って集落を形成し、県指定文化財である野登山のブナ林があるなど、自然豊かな郷土であります。また地区毎に特色ある文化や伝統を育み人と人とのつながり、絆の強いまちを築いています。両尾町には宗徳寺、弥牟居神社、安坂山町には古来、亀山城主の祈願所であった野登寺があり、千手観音菩薩が祀られています。		
面積	3,780.1ha	ホームページ	http://nonobori.onushi.com/	
めざす姿	一人ひとりが生き生きと輝き、互いに支えあう安心して暮らせるまち			
地域の誇り	ネコギギ(国指定天然記念物)の生息や棚田百選に選ばれた坂本棚田などの地域資源がある			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	2,103人	1,959人	1,865人	-144人
人口密度	0.56人/ha	0.52人/ha	0.49人/ha	-0.04人/ha
65歳以上	人口 762人	761人	769人	-1人
	比率 36.2%	38.8%	41.2%	2.6%
18歳以下	人口 274人	229人	191人	-45人
	比率 13.0%	11.7%	10.2%	-1.3%
外国籍	人口 25人	11人		-14人
	比率 1.2%	0.6%		-0.6%

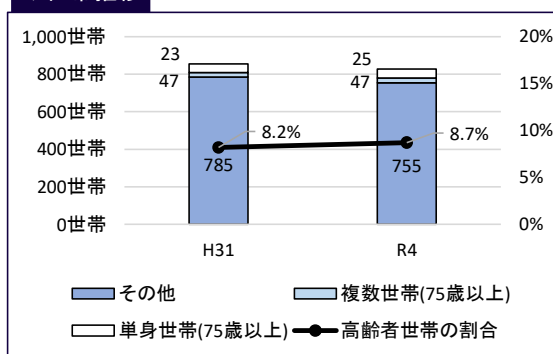
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	855世帯	827世帯	-28世帯
単身世帯 (75歳以上)	47世帯	47世帯	0世帯
複数世帯 (75歳以上)	23世帯	25世帯	2世帯
高齢者世帯割合	8.2%	8.7%	0.5%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	39人	53人	14人
要介護1~5	111人	105人	-6人
合計	150人	158人	8人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	6	6	0
老人クラブ	2	2	0
子ども会	5	5	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	5
福祉委員	16
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	1
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	26



敬老会及び芸能文化祭



亥の子(伝統行事)

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	5	8	3
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

しめ縄作り&料理教室の三世代交流を行っています。

【訪問活動】

75歳以上の一人暮らし高齢者に対し訪問配食を行っています。

【その他】

年間を通して子どもの登下校時の子ども見守りパトロールを行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・野登地区秋季大運動会
- ・三世代交流
- ・敬老会及び芸能文化祭
- ・子供神輿
- ・亥の子
- ・声かけ・あいさつ運動
- ・なんぼ歩いたかな

◆生活支援コーディネーターからのコメント

野登地区の人口は1,959人で、そのうち38.8%にあたる761人が65歳以上です。地域内827世帯のうち、8.7%にあたる72世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の0.6%にあたる11人が外国籍です。

地域の特色として、三世代交流が年に数回行われ、地域の住民であれば、子どもの顔と名前が一致するなど地域内での世代を超えた交流が盛んです。毎年、小学校の卒業式にあわせて、子どもたちと同地区に生育するミツマタを使った和紙で世界に一つだけの卒業証書を作っています。また、各町でサロンやグラウンドゴルフ、ユニカールなどの活動が盛んに行われるなど、住民同士のつながりが強い地域と言えます。車がないと買い物に行ったり病院受診が難しい人も多く、移動ニーズへの対応が必要である地域ではありますが、昔からのおすそ分け文化が継承されており、助け合える関係性が築き上げられています。人口減少に危機感を持っており、地域を好きになってもらい地元に帰ってきてもらえるような取り組みを検討されており、より魅力的な地域を目指して従来からのよきつながりを次世代へと継承していくことが期待されます。

白川地区

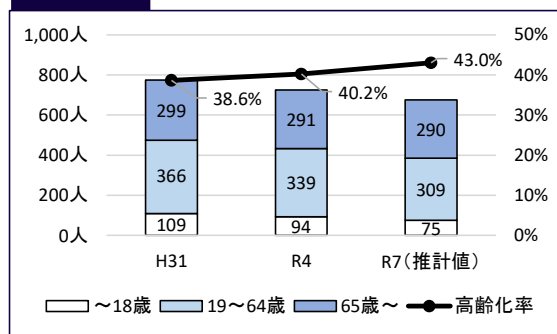
◆概要

	【位置図】	まち協名	白川地区まちづくり協議会	
		所在地	亀山市白木町2813-1	電話 0595-82-7131
		地区構成		
		白木町 小川町		
		地域特性	亀山市の北西部に位置しており、自然豊かな尾根沿いの集落、上白木、下白木の白木地区及び小川地区からなっています。西の明星ヶ岳、北の雨引山に抱かれ、前田川及び棕川が流れています。亀山・関工業団地に隣接しており、交通の利便性も良く、最寄りには東名阪自動車道亀山スマートIC、フラワー道路、また、明星ヶ岳の中腹には国分寺、通称「虚空蔵(こくぞう)さん」があります。自治機能が色濃く残っており、小学校を核にしたつながりが強い地域です。	
面積	1,760.8ha	ホームページ	https://xsshirakawa.xsrv.jp/kameyama-mie/	
めざす姿	共に支え合い、共に暮らせる『活き活きしらかわの郷』			
地域の誇り	白川小学校を地域の核に、地域の宝である子どもたちと強いつながりを持っている			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	774人	724人	674人	-50人
人口密度	0.44人/ha	0.41人/ha	0.38人/ha	-0.03人/ha
65歳以上	人口 299人	291人	290人	-8人
	比率 38.6%	40.2%	43.0%	1.6%
18歳以下	人口 109人	94人	75人	-15人
	比率 14.1%	13.0%	11.1%	-1.1%
外国籍	人口 25人	24人		-1人
	比率 3.2%	3.3%		0.1%

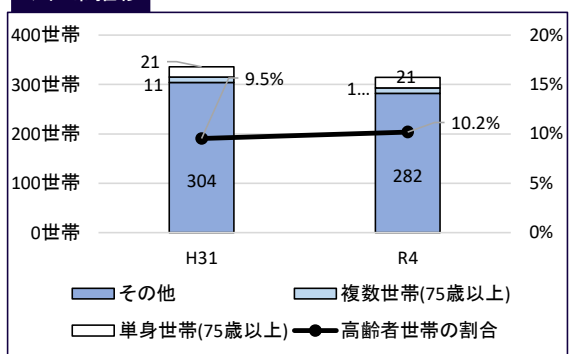
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	336世帯	314世帯	-22世帯
単身世帯 (75歳以上)	21世帯	21世帯	0世帯
複数世帯 (75歳以上)	11世帯	11世帯	0世帯
高齢者世帯割合	9.5%	10.2%	0.7%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	19人	16人	-3人
要介護1～5	60人	41人	-19人
合計	79人	57人	-22人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	3	3	0
老人クラブ	2	2	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	10
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	17

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	1	1	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

そば作りやもちつき集会、明星祭など高齢者と小学生の交流活動を行っています。

【訪問活動】

一人暮らし、二人暮らし高齢者の見守り訪問活動を白川小3.4年生と一緒にしています。



スポーツ大会



炭焼き

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・地区運動会
- ・夏祭り
- ・敬老会
- ・子供神輿
- ・スポーツ大会
- ・明星祭
- ・高齢者宅訪問
- ・炭焼き
- ・パソコン教室

◆生活支援コーディネーターからのコメント

白川地区の人口は市内で5番目に少ない724人で、そのうち40.2%にあたる291人が65歳以上です。地域内314世帯のうち、10.2%にあたる33世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の3.3%にあたる24人が外国籍です。

地域の特色として、「子供たちは地域の宝。白川小は地域の核。」をスローガンに掲げ、地区運動会、そば作り、明星祭など白川小学校と一体となってさまざまな行事が行われています。また、コミュニティ・スクール(学校運営協議会)とともに、白川の特産物化を目指す炭焼き事業では、キャリア教育の充実や発展に尽力したという事で、令和5年1月19日に文部科学大臣賞を受賞されました。子どもたちがパッケージデザインを考えたり、「炭っ子隊」として炭を移動販売したりすることで子どもたちの貴重な経験にもなっています。生活環境としては、車がないと買い物や通院をするのが困難なエリアではあるが、平成29年12月7日より移動販売車が毎週木曜日地区内9か所を巡回し、約30名程が利用しており、5年経った現在ではしっかり地域住民に定着しています。今後、人口減少が進むことが予想されるエリアでもある為、住民同士の支え合い、助け合いの体制づくりへの取り組むことが期待されます。

神辺地区

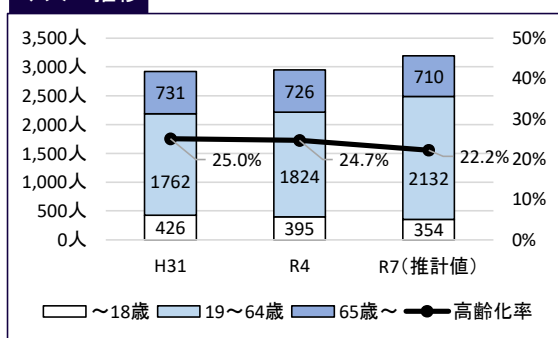
◆概要

【位置図】 	まち協名	神辺地区ふれあいまちづくり協議会	
	所在地	亀山市太岡寺町1259-1	電話 0595-82-1818
	地区構成	布気町 太岡寺町 小野町 木下町 山下町	
	地域特性	亀山市の中央に位置し、布気町、太岡寺町、小野町、木下町、山下町5町10自治会から構成されています。中央には鈴鹿川が流れ、小学校付近には桜の木が立ち並び、桜の名所となっています。また国道1号線が地区のほぼ中央に走り、東名阪自動車道、名阪国道、近畿自動車道伊勢線が南北に走っています。JR関西線も旧国道1号線に沿って東西に走っています。四季折々の自然を楽しめる緑豊かなサンシャインパークがあり、市民の憩いの場となっています。	
面積	750.6ha	ホームページ	http://kanbemachi.wordpress.com/
めざす姿	心がふれあい、心がつながる、誰もが尊重される優しい神辺		
地域の誇り	太岡寺囃のさくらまつりを開催するため、サクラの植樹や草刈りに取り組んでいる		

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	2,919人	2,945人	3,196人	26人
人口密度	3.89人/ha	3.92人/ha	4.26人/ha	0.03人/ha
65歳以上	人口 731人	726人	710人	-5人
	比率 25.0%	24.7%	22.2%	-0.4%
18歳以下	人口 426人	395人	354人	-31人
	比率 14.6%	13.4%	11.1%	-1.2%
外国籍	人口 278人	287人		9人
	比率 9.5%	9.7%		0.2%

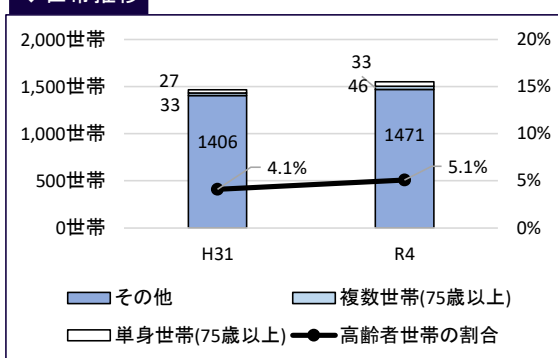
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	1,466世帯	1,550世帯	84世帯
単身世帯			
(75歳以上)	33世帯	46世帯	13世帯
複数世帯			
(75歳以上)	27世帯	33世帯	6世帯
高齢者世帯割合	4.1%	5.1%	1.0%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	35人	38人	3人
要介護1~5	80人	68人	-12人
合計	115人	106人	-9人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	10	10	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	8	8	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	4
福祉委員	16
介護保険施設・事業所	2
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	2
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	17



太岡寺囃さくらまつり



キッズカフェ(子育てサロン)

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	16	16	0
子育てサロン	1	1	0
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

子どもと高齢者の作品展示や地域の人の農作物の展示、ステージ発表などを行う三世代交流事業を行っています。

【訪問活動】

75歳以上一人暮らし高齢者に対し、年2回日用品を持参し訪問活動を行っています。

【その他】

毎月ふれあいキッズカフェ(子育てサロン)やふれあい体操教室(コミュニティサロン)の協力を行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・太岡寺囃さくらまつり
- ・神辺地区大運動会
- ・神辺地区対抗ソフトボール大会・リーグ戦
- ・75歳以上一人暮らし訪問活動
- ・神辺地区対抗ゴールドエイジグラウンドゴルフ大会
- ・神辺地区敬老会
- ・神辺地区文化祭
- ・ふれあい健康体操
- ・ふれあいサロン
- ・キッズカフェ

◆生活支援コーディネーターからのコメント

神辺地区の人口は2,945人で、そのうち24.7%にあたる726人が65歳以上です。地域内1,550世帯のうち、5.1%にあたる79世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の9.7%にあたる287人が外国籍です。

地域の特色として、近隣の工業団地で働いている方がアパート等に居住しており、外国籍の方が市内で最も多く生活している地区です。地域交流は、子育て世代の親子が集うキッズサロンや太岡寺囃さくらまつり、近隣にある保育園・小学校との合同の運動会など、コミュニティを中心としてさまざまな活動が活発に展開されています。また、ふれあい・いきいきサロンの登録数は市内で最も多く、地区のさまざまな場所で高齢者の集いが行われるなど、住民同士のつながりが強い地域であることが伺えます。一方、買い物や医療機関の受診は、車が必要であり、バス・タクシー・乗り合いタクシーでは補えない住民ニーズの把握や、住民同士の支え合い・助け合いのしくみづくりの意識の高まりが期待されます。

野村地区

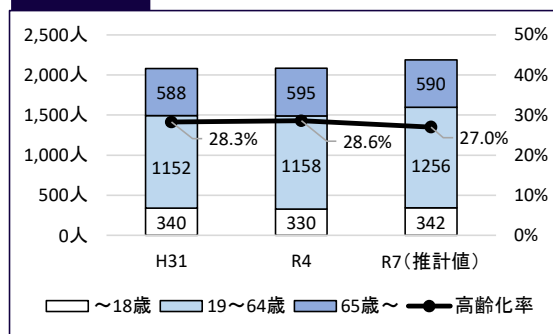
◆概要

	【位置図】	まち協名	野村地区まちづくり協議会	
		所在地	亀山市野村3丁目10-9	電話 0595-82-1449
		地区構成		
		野村 南野町 北野町		
		地域特性	亀山市中央部に位置し、南に鈴鹿川、北に棕川、東に竜川と豊かな自然に囲まれ、市街地は鈴鹿川の強固な河岸段丘の上にあり、自然災害の少ない地域となっています。JR亀山駅が近く、国道1号線、西町関線、和賀白川線が走っており、交通アクセスも良好です。国史跡野村一里塚、内宮の遷幸地と言われている忍山神社では、毎年10月の例祭で、市無形文化財の傘鉾が町内巡行されています。近年、若い世帯が増加し、15歳以下の児童数が300人近くになっており、世代交代が進んでいます。	
面積	291.8ha	ホームページ	https://nonura1449.xsrv.jp/	
めざす姿	地域に誇りと魅力を感じるまち			
地域の誇り	歴史文化に出会い、川と緑に囲まれた豊かな環境下で展開されている住民主導の地域活動			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	2,080人	2,083人	2,188人	3人
人口密度	7.13人/ha	7.14人/ha	7.50人/ha	0.01人/ha
65歳以上	人口 588人	595人	590人	7人
	比率 28.3%	28.6%	27.0%	0.3%
18歳以下	人口 340人	330人	342人	-10人
	比率 16.3%	15.8%	15.6%	-0.5%
外国籍	人口 160人	158人		-2人
	比率 7.7%	7.6%		-0.1%

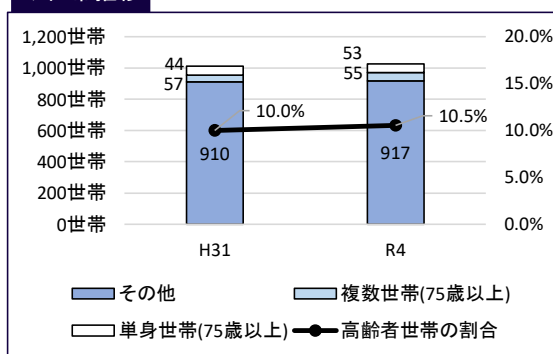
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	1,011世帯	1,025世帯	14世帯
単身世帯 (75歳以上)	57世帯	55世帯	-2世帯
複数世帯 (75歳以上)	44世帯	53世帯	9世帯
高齢者世帯割合	10.0%	10.5%	0.5%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	51人	49人	-2人
要介護1~5	85人	81人	-4人
合計	136人	130人	-6人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	12	12	0
老人クラブ	2	3	1
子ども会	3	3	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	26
介護保険施設・事業所	2
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	3
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	23



ホタル観賞



びよびよサロン(子育てサロン)

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	4	2	-2
子育てサロン	1	1	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

三世代交流事業を行い、子どもから高齢者のふれあい活動を行っています。

【訪問活動】

一人暮らし高齢者宅の訪問活動を行い、困りごとの聞き取りを行っています。

【その他】

毎月のふれあい・いきいきサロン、子育てサロンの協力をしています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・ホタル観賞
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・ラジオ体操
- ・夏祭り(夕涼み会)
- ・長寿を祝う会
- ・運動会
- ・菊花展・文化祭
- ・農芸祭・イルミネーション
- ・健康教室
- ・いきいきサロン
- ・びよびよサロン

◆生活支援コーディネーターからのコメント

野村地区の人口は2,083人で、そのうち28.6%にあたる595人が65歳以上です。地域内1,025世帯のうち、10.5%にあたる108世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の7.6%にあたる158人が外国籍です。

地域の特色として、比較的スーパーや医療機関にはアクセスしやすく、生活するのに便利な環境が整っています。地区内では、三世代交流やサロン、子どもの見守り活動である児童防犯パトロール(青パト)や登下校時の見守りなど、まち協を軸とした地域活動が活発に行われています。まち協役員の発案により昨年度から実施しているイルミネーション事業をさらにバージョンアップさせた「真冬のきらめき2022in野村」を開催し、子どもから大人までたくさんの方が楽しめました。また、コミュニティの前に風よけベンチを設置し、散歩の途中でも住民が気軽にのんびりできる憩いのスペースを作るなど、「人が来やすいコミュニティセンター、ひらかれたまち協」を目指して取り組まれています。今後は、コミュニティセンターに集う人たちやさまざまなイベントなどから地域のニーズを拾い上げ、さらに地域住民に寄り添った事業へと展開されることが期待されます。

城東地区

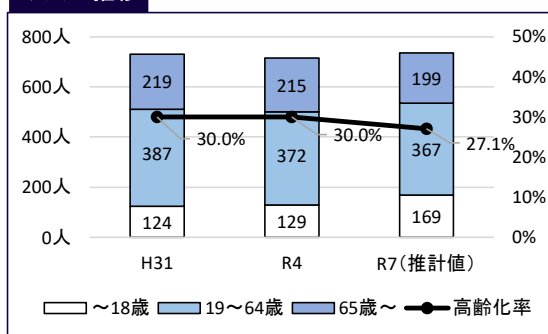
◆概要

【位置図】 	まち協名	城東地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市東丸町517-6		電話0595-83-1250
	地区構成			
	東町 江ヶ室 中屋敷町 東丸町 本丸町			
	地域特性	亀山市の東に位置し、東町と本丸町、東丸町、江ヶ室、中屋敷町から構成されています。亀山市役所があり、その近くには三重県で唯一現存する城郭建造物として県指定史跡である亀山城多門櫓があります。東町商店街では毎年1月下旬に亀山大市が開催され沢山の露店が並び、多くの人でにぎわいをみせています。明治41年から続く文化です。東町商店街は江戸時代から続く商家も数軒あり、近年では『亀山トリエンナーレ』という全国の芸術家が作品をもちより展示する会場ともなっています。		
面積	35.6ha	ホームページ	http://site-1654937-8459-2879.strikingly.com/	
めざす姿	一体感や安心、安全が感じられ、見守り助け合いのできるまち			
地域の誇り	明治41年から続く、東町商店街で毎年1月下旬に開催される亀山大市			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	730人	716人	735人	-14人
人口密度	20.49人/ha	20.10人/ha	20.63人/ha	-0.39人/ha
65歳以上	人口 219人	215人	199人	-4人
	比率 30.0%	30.0%	27.1%	0.0%
18歳以下	人口 124人	129人	169人	5人
	比率 17.0%	18.0%	23.0%	1.0%
外国籍	人口 24人	41人		17人
	比率 3.3%	5.7%		2.4%

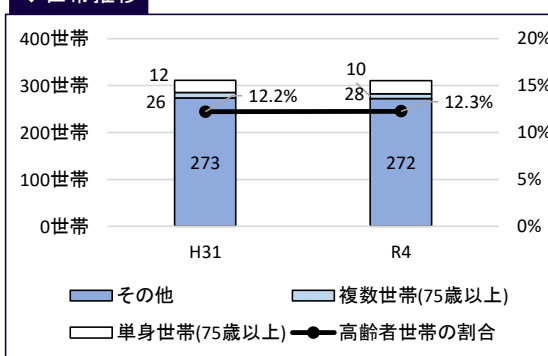
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	311世帯	310世帯	-1世帯
単身世帯 (75歳以上)	26世帯	28世帯	2世帯
複数世帯 (75歳以上)	12世帯	10世帯	-2世帯
高齢者世帯割合	12.2%	12.3%	0.0%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	19人	21人	2人
要介護1～5	29人	32人	3人
合計	48人	53人	5人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	13	13	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	5
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	2
歯科	1
保育所	0
幼稚園	1
認定こども園	1
放課後児童クラブ	5
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	12



三世代交流もちつき大会



文化祭

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	2	1	-1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

高齢者と子どもとの三世代交流事業を行っています。高齢者の健康維持のため「しろやまさろん」を年6回開催しています。

【訪問活動】

高齢者見守り活動を随時行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・敬老のつどい
- ・文化祭
- ・三世代交流もちつき大会
- ・しろやまさろん

◆生活支援コーディネーターからのコメント

城東地区の人口は市内で4番目に少ない716人で、そのうち30.0%にあたる215人が65歳以上です。地域内310世帯のうち、12.3%にあたる38世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の5.7%にあたる41人が外国籍です。

地域の特色として、近隣には公共施設や医療機関、商店街などが立地し、さらに個人商店による宅配が行われているなど、比較的利便性が高い環境が整っています。地域活動としては、まち協が中心となり、三世代交流やしろやまサロンが開催され、住民同士が交流を深めています。サロンでは製作活動に取り組むことが多く、地域の方を講師に招き開催するなど地域住民に協力を得ながら取り組んでいます。今後は、新しいコミュニティセンターの建設も控えていることから、豊富な資源や人材を生かしたまちづくりと合わせて、新たな住民同士のつながりや居場所の創出が期待されます。

城西地区

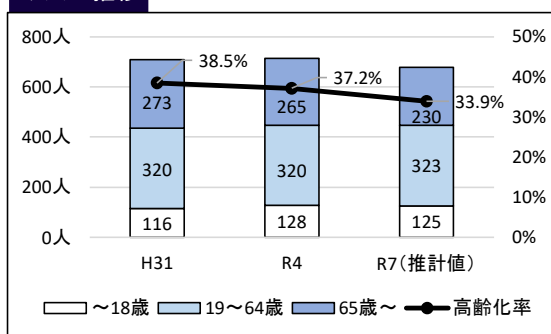
◆概要

	【位置図】	まち協名	城西地区まちづくり協議会	
		所在地	亀山市西丸町553-1	電話 0595-82-8495
		地区構成	西丸町 市ヶ坂町 若山町 西町 南崎町	
		地域特性	亀山市の中央からやや東に位置し、亀山駅、市役所、小学校、中学校に徒歩圏内と近く、住みよい地区です。西町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、万町、南崎町、西丸町、市ヶ坂町、若山町、若山住宅、リアルタウン亀山の自治会から成っています。城下町であり、旧東海道が東西に延び、かつては宿場町が形成され賑わっていたようです。亀山市文化財に指定されている加藤家長屋門及び土蔵があり、また、歌川広重の「保永堂版東海道五十三次雪晴」に描かれた京口門跡があります。	
面積	49.2ha	ホームページ	https://jousei443327939.wordpress.com/	
めざす姿	地域の良さを活かし、人々がふれあい、支え合うまち			
地域の誇り	地域、世代間のつながりを深めるさまざまな行事や歴史・文化、自然環境を守る事業に取り組んでいる			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	709人	713人	678人	4人
人口密度	14.43人/ha	14.51人/ha	13.79人/ha	0.08人/ha
65歳以上	人口 273人	265人	230人	-8人
	比率 38.5%	37.2%	33.9%	-1.3%
18歳以下	人口 116人	128人	125人	12人
	比率 16.4%	18.0%	18.4%	1.6%
外国籍	人口 17人	17人		0人
	比率 2.4%	2.4%		0.0%

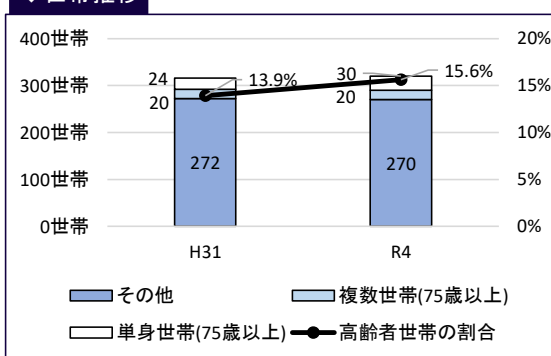
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	316世帯	320世帯	4世帯
単身世帯 (75歳以上)	24世帯	30世帯	6世帯
複数世帯 (75歳以上)	20世帯	20世帯	0世帯
高齢者世帯割合	13.9%	15.6%	1.7%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	27人	31人	4人
要介護1~5	40人	38人	-2人
合計	67人	69人	2人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	11	11	0
老人クラブ	1	1	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	10
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	2
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	19



ゴキブリ駆除団子作成



グラウンドゴルフ大会

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	1	1	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

三世代交流事業としてお楽しみ会を開催し、高齢者から子どもまでが交流を行っています。

【訪問活動】

80歳以上一人暮らし高齢者宅に年2回戸別訪問を行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・親睦旅行
- ・ゴキブリ駆除団子作成
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・子ども花火大会
- ・納涼祭
- ・敬老会
- ・運動会
- ・文化祭
- ・お楽しみ会
- ・三世代ふれあい交流食事会

◆生活支援コーディネーターからのコメント

城西地区の人口は市内で3番目に少ない713人で、そのうち37.2%にあたる265人が65歳以上です。地域内320世帯のうち、15.6%にあたる50世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.4%にあたる17人が外国籍です。

地域の特色として、この地域で長く生活されている方が多く、比較的昔からの住民同士のつながりが強い地域といえます。また、小中学校が近くにあるため、登下校時の児童に対する見守り活動やあいさつ運動が日常的に行われています。生活環境としては、公的な社会資源である市役所や医療機関、商店街などが近隣に立地し、利便性が高く、住みやすい環境が整っています。地域活動としては、まち協スタッフが中心となり企画・運営するふれあい・いきいきサロンを月1回開催し、高齢者の居場所づくりを行ったり、従来から行っている文化祭に令和元年度より体験コーナーを設け、子どもから大人まで楽しめるよう工夫するなどさまざまな世代を取り込むイベントを開催しています。今後、元気な高齢者が地域を支えながら、新たに加わった若い世代が参画できるようなまちづくりが期待されます。

城北地区

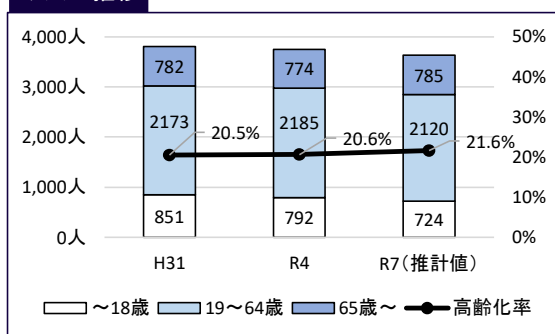
◆概要

【位置図】 	まち協名	城北地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市亀田町466-18	電話	0595-82-8494
	地区構成			
	亀田町 羽若町 住山町 アイリス町			
	地域特性	亀山城址の北に位置し、北に亀田川、南に棕川に挟まれた丘陵にあります。西から昔からある住山町、羽若町、亀田町に加え、新興団地となるアイリス町が並んでおり、地内に約1,600世帯、人口約3,800人を有する地域です。また、その中心には総合保健福祉センター「あいあい」や亀山市立医療センターがあります。市内でも比較的年齢層が若く、新世代の意見が入りやすい地区です。		
面積	439.7ha	ホームページ	http://johokumachi.wordpress.com/	
めざす姿	心も体も元気で、誰もが輝く活力あふれるまち			
地域の誇り	子育ての世代の若い力が地域にあふれている			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	3,806人	3,751人	3,629人	-55人
人口密度	8.66人/ha	8.53人/ha	8.25人/ha	-0.13人/ha
65歳以上	人口 782人	774人	785人	-8人
	比率 20.5%	20.6%	21.6%	0.1%
18歳以下	人口 851人	792人	724人	-59人
	比率 22.4%	21.1%	20.0%	-1.2%
外国籍	人口 104人	108人		4人
	比率 2.7%	2.9%		0.1%

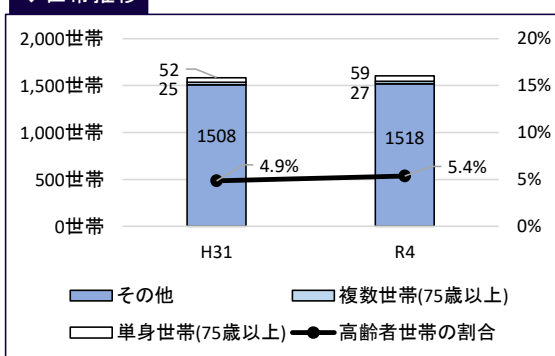
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	1,585世帯	1,604世帯	19世帯
単身世帯(75歳以上)	52世帯	59世帯	7世帯
複数世帯(75歳以上)	25世帯	27世帯	2世帯
高齢者世帯割合	4.9%	5.4%	0.5%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	34人	32人	-2人
要介護1~5	128人	123人	-5人
合計	162人	155人	-7人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	15	16	1
老人クラブ	2	2	0
子ども会	4	4	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	6
福祉委員	8
介護保険施設・事業所	6
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	4
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	3
歯科	1
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	17

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	7	5	-2
子育てサロン	3	1	-2
コミュニティサロン	2	1	-1

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

三世代交流事業としてふれあい交流会を行っています。

【訪問活動】

全住民に生活用品を配布し、困りごとや不安なこと等の聞き取りを行っています。また一人暮らし高齢者宅の訪問活動を行い、困りごとの聞き取りを行っています。



ソフトボール大会



夏まつり

◆ちょこボラ活動

○城北サポート隊

対象者: 75歳以上の高齢者世帯、障がい者世帯など
活動内容: ごみ出し、お庭のお手入れ、家具の移動など
高齢者等をみんなで見守り、支え合い、住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域づくり」をめざして、取り組んでいます。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・親子三代ふれあい交流会
- ・ソフトボール大会
- ・夏まつり
- ・城北大会
- ・夏休みサイクル工作教室
- ・防災研修会
- ・敬老会
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・文化祭
- ・高齢者見守り活動

◆生活支援コーディネーターからのコメント

城北地区の人口は市内で4番目に多い3,751人で、そのうち20.6%にあたる774人が65歳以上です。地域内1,604世帯のうち、5.4%にあたる86世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.9%にあたる108人が外国籍です。

地域の特色として、世代を超え、地域みんなで助け合って楽しい生活を過ごすことが出来る地域を目指し、今年度「城北サポート隊」を発足されました。令和4年9月から活動を開始し、令和5年2月時点で依頼件数は12件、支援者数は11名と若い世代も支援者に巻き込みながら取り組まれています。地区内には、子育て世代などの若い世代が多いことから、若手の意見を取り入れながら、グラウンドゴルフ、夜間パトロール、特殊詐欺の講演会など行い、交流を図っています。高齢者世代と若い世代の人数の差が大きい地域であることから、幅広い世代を取り込み、主体的に地域づくりに関わって頂けるような、地域づくりを進めていくことが期待されます。

御幸地区

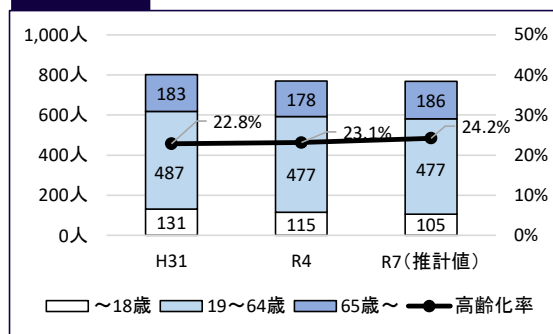
◆概要

	【位置図】	まち協名	御幸地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市東御幸町220-3	電話	0595-83-1232
		地区構成			
		東御幸町 御幸町			
		地域特性	亀山市中心から東に位置し、東西に旧国道1号が縦断しており、沿道にはショッピングセンターをはじめ、飲食店舗、金融機関、文化会館が存しており、JR亀山駅が近く利便性が高い地域です。また駅前再開発により令和4年度に市立図書館も整備されます。アパートやマンションへの新しい住民の流入が増加する一方、古くから住んでいた家屋が空家になるケースが増えつつあります。また一級河川の鈴鹿川やそこに流れ込む竜川があり、過去に幾度か氾濫し水害の被害に見舞れ、災害への危険性もあり備えが必要です。		
面積	66.4ha	ホームページ	http://www.zc.ztv.ne.jp/ec5svfnh/index.html		
めざす姿	生活環境が良く、安全安心に暮らせるまち				
地域の誇り	亀山機関区時代の名残である電動自転車台や給水塔				

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	801人	770人	768人	-31人
人口密度	12.06人/ha	11.59人/ha	11.56人/ha	-0.47人/ha
65歳以上	人口 183人	178人	186人	-5人
	比率 22.8%	23.1%	24.2%	0.3%
18歳以下	人口 131人	115人	105人	-16人
	比率 16.4%	14.9%	13.7%	-1.4%
外国籍	人口 69人	58人		-11人
	比率 8.6%	7.5%		-1.1%

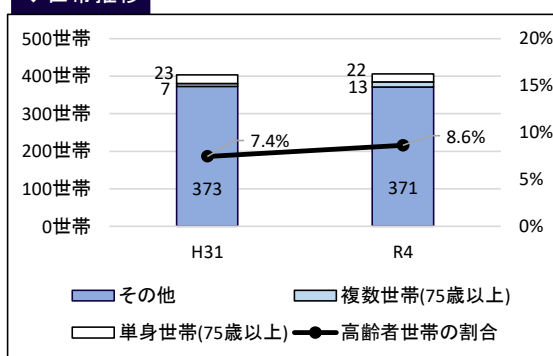
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	403世帯	406世帯	3世帯
単身世帯 (75歳以上)	23世帯	22世帯	-1世帯
複数世帯 (75歳以上)	7世帯	13世帯	6世帯
高齢者世帯割合	7.4%	8.6%	1.2%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	11人	13人	2人
要介護1~5	19人	17人	-2人
合計	30人	30人	0人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	9	9	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	9
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	2
歯科	2
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	16



文化祭



感謝のつどい

◆生活支援コーディネーターからのコメント

御幸地区の人口は770人で、そのうち23.1%にあたる178人が65歳以上です。地域内406世帯のうち、8.6%にあたる35世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の7.5%にあたる58人が外国籍です。

地域の特色として、地区内には、大型のスーパー・薬局や、医療機関が徒歩圏内に立地し、非常に恵まれた生活環境であるといえます。また、まち協の拠点となるコミュニティセンターは、地区の中心に位置しているため、行事やサロンには参加しやすい環境であると考えられます。一方で、地区内には賃貸アパートが多くあり、自治会へ加入する世帯が少なく、それらの人との交流を図ることが難しい現状にあります。住民の命や暮らしを守る活動として、福祉と防災に重点を置いており、福祉委員による高齢者見守り訪問を年6～8回実施したり、防災世帯台帳を毎年更新するなど普段からのつながりを意識しながら取り組まれています。今後は、積極的に取り組んでいる福祉活動を通して地域内でお互いに支え合う意識の醸成を図り、助け合いのしくみづくりにつなげていくことが期待されます。

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	2	2	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	1	1

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

高齢者と子どもとの三世代交流を深めるため御幸地区文化祭を行っています。

【訪問活動】

75歳以上一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯の見守り訪問活動を年6回行っています。

【その他】

出前講座や情報交換会を行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・感謝のつどい
- ・文化祭
- ・ふれあい小旅行
- ・サロン活動
- ・自主防災活動

本町地区

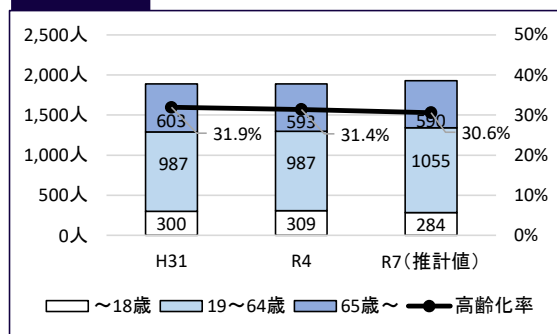
◆概要

【位置図】 	まち協名	本町地区まちづくり協議会	
	所在地	亀山市本町2丁目7-38	電話 0595-82-2785
	地区構成	本町 高塚町 上野町	
	地域特性	亀山市の東寄りに位置し、馬の背状の高台にあり家屋が連なり街並みを形成しています。その合間に、新興住宅地が点在しています。南の低地には鈴鹿川が、北の低地には棕川が流れています。城下町の一環で、旧東海道が東に延び、宿場町が形成され、昔ながらの旧家が所々にあり、地名にも昔の名残を伝えるものも多く残っています。この地区には幼稚園、保育所、小学校、高等学校と多くの教育施設があり、子ども達の活発な活動がみられ、地域を明るく元気にしています。	
面積	88.3ha	ホームページ	https://honmachitiku.wordpress.com/
めざす姿	心豊かで思いやりのある個が輝く安全なまち		
地域の誇り	地域・世代間のつながりを深めるさまざまな行事や歴史・文化を守る事業に取り組んでいる		

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	1,890人	1,889人	1,929人	-1人
人口密度	21.39人/ha	21.38人/ha	21.84人/ha	-0.01人/ha
65歳以上	人口 603人	593人	590人	-10人
	比率 31.9%	31.4%	30.6%	-0.5%
18歳以下	人口 300人	309人	284人	9人
	比率 15.9%	16.4%	14.7%	0.5%
外国籍	人口 209人	211人		2人
	比率 11.1%	11.2%		0.1%

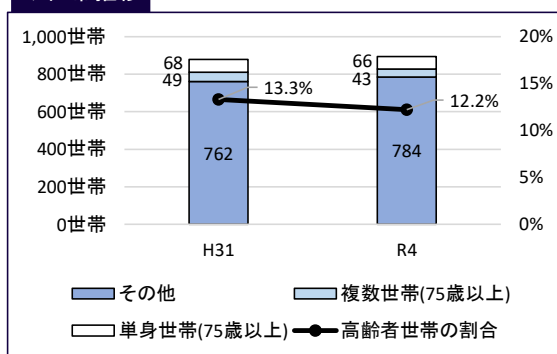
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	879世帯	893世帯	14世帯
単身世帯 (75歳以上)	68世帯	66世帯	-2世帯
複数世帯 (75歳以上)	49世帯	43世帯	-6世帯
高齢者世帯割合	13.3%	12.2%	-1.1%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	50人	47人	-3人
要介護1～5	81人	83人	2人
合計	131人	130人	-1人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	17	18	1
老人クラブ	2	2	0
子ども会	0	0	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	5
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	3
歯科	1
保育所	1
幼稚園	1
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	18



グラウンドゴルフ大会



いきいきサロン

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	2	2	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

春のつどいや65歳以上交流ふれあい広場を開催し、交流事業を行っています。

【訪問活動】

高齢者見守り活動を随時行っています。

【その他】

地域の茶の間(ふれあい・いきいきサロン)の協力を毎月、行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・春のつどい
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・65歳以上交流ふれあい広場(敬老会)
- ・ミニ運動会
- ・文化祭
- ・三世代交流会
- ・いきいきサロン
- ・ユニカル大会
- ・寄せ植え講座

◆生活支援コーディネーターからのコメント

本町地区の人口は1,889人で、そのうち31.4%にあたる593人が65歳以上です。地域内893世帯のうち、12.2%にあたる109世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の11.2%にあたる211人が外国籍です。

地域の特色として、地区内にある幼稚園・小学校・高校との交流が定期的に行われるなど、地域にある資源を活用しながらまち協の活動を展開されています。また、10年以上続くサロンがコミュニティセンターで開催されており、地域交流の場となっています。生活環境としては、徒歩圏内に医療機関やスーパー、金融機関などが立地していることと合わせて平地の強みもあり、比較的高齢者でも住みやすい環境にあります。しかしながら、サロンの参加者が年々減少してきていることや高齢化が進む地域の現状を踏まえ、住民同士による支えあい・助け合いのしくみづくりに向け、さまざまな人の協力を得ながら具体的に検討することが期待されます。

北東地区

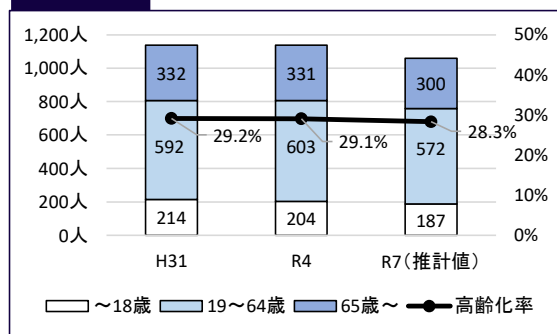
◆概要

	【位置図】	まち協名	北東地区まちづくり協議会	
		所在地	亀山市北町2-37	電話 0595-83-3118
		地区構成	北町 北山町 東台町 洪倉町 椿世町	
		地域特性	亀山市の北東に位置し、高台の商業地域に近い東台町、洪倉町、北町、北山町と低地の「中の山パイロット茶園」に通じる椿世町、新椿世等の自治会のエリアで構成されています。椿世町、新椿世は田畑が多く自然豊かなところですが、地区を分断して貫流する棕川があり、大雨などで氾濫の危惧され、自主防災組織に取り組むと共に、減災対策が行われています。また里山を復元した亀山里山公園「みちくさ」があり、環境学習・体験学習の場になっています。	
面積	154.8ha	ホームページ	https://hokutoumachi.wordpress.com/	
めざす姿	一人ひとりの力が輝き笑顔あふれるまち			
地域の誇り	商店や病院があり便利性が良く、穏やかで住みやすいところ			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	1,138人	1,138人	1,059人	0人
人口密度	7.35人/ha	7.35人/ha	6.84人/ha	0.00人/ha
65歳以上	人口 332人	331人	300人	-1人
	比率 29.2%	29.1%	28.3%	-0.1%
18歳以下	人口 214人	204人	187人	-10人
	比率 18.8%	17.9%	17.7%	-0.9%
外国籍	人口 37人	37人		0人
	比率 3.3%	3.3%		0.0%

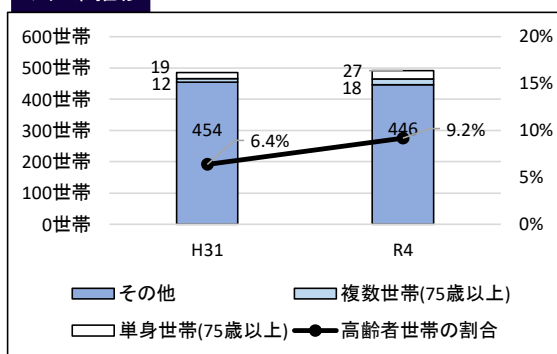
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	485世帯	491世帯	6世帯
単身世帯 (75歳以上)	19世帯	27世帯	8世帯
複数世帯 (75歳以上)	12世帯	18世帯	6世帯
高齢者世帯割合	6.4%	9.2%	2.8%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	19人	17人	-2人
要介護1~5	49人	38人	-11人
合計	68人	55人	-13人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	7	9	2
老人クラブ	0	0	0
子ども会	4	4	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	7
介護保険施設・事業所	2
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	4
歯科	2
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	18



ふれあい文化祭



クリスマス会

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	5	5	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	2	2	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

三世代交流事業として、ふれあいもちつき大会を行っています。健康づくり教室やなかよしサロン(年4回)を行っています。

【訪問活動】

高齢者訪問活動を随時行っています。

【その他】

毎月介護予防教室を開催しています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・健康祭り
- ・夏祭り納涼会
- ・ふれあい文化祭
- ・ふれあいもちつき大会
- ・敬老会
- ・クリスマス会
- ・自遊ひろば
- ・防災講座
- ・防犯・交通教室
- ・寄せ植え教室
- ・デイキャンプ

◆生活支援コーディネーターからのコメント

北東地区の人口は1,138人で、そのうち29.1%にあたる331人が65歳以上です。地域内491世帯のうち、9.2%にあたる45世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の3.3%にあたる37人が外国籍です。

地域の特色として、コミュニティセンターを活用し複数のサロン活動が行われているほか、体操教室や卓球クラブの利用があるなど、さまざまな集いの場が存在しています。また、まち協役員及び部長間の連絡はICTを活用して行ったり、ホームページの周知を積極的に行うなど時代に応じた情報発信に力を入れています。生活環境として、地区内には、スーパーや銀行、病院が立地しているものの、土地の高低差が激しく、高齢者には徒歩で買い物等に行くことが困難な地区もあると考えられます。今後、高齢化が進むと、バス、タクシー、乗り合いタクシーを利用しないと買い物や医療機関に行けない人が増加することが予想され、地区内への移動販売やちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)に住民同士で対応する支えあい・助け合いの体制づくりの検討する機運が高まっていくことが期待されます。

東部地区

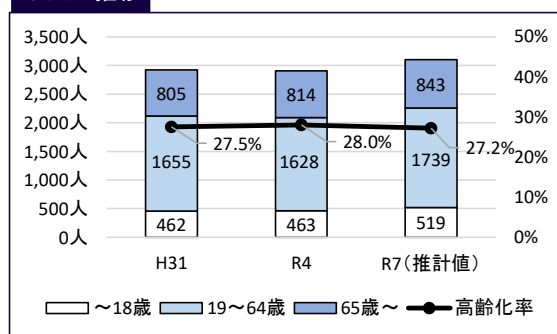
◆概要

【位置図】 	まち協名	東部地区まちづくり協議会	
	所在地	亀山市阿野田町3497	電話 0595-83-3119
	地区構成	管内町 阿野田町 北鹿島町 南鹿島町	
	地域特性	亀山市の南東に位置し、北鹿島町、南鹿島町、阿野田町、管内町の4町で構成され中央を鈴鹿川が流れています。北鹿島町・南鹿島町は、県道28号と関西本線、鈴鹿川に挟まれており、鈴鹿川以南には、阿野田町が広範囲に位置し、二本松団地を中核にした二本松地区、更に東には、管内町と樺野、中野地区が配置する形態で構成しています。住宅と農地が多く、工場・トラックステーション等が点在しています。	
面積	410.5ha	ホームページ	http://www.tobumachikyo.wordpress.com/
めざす姿	我がまちが居心地よく楽しい生活を維持し、将来に渡って豊かさを享受できるまち		
地域の誇り	長い歴史の中で大切に引き継がれてきた郷土芸能と文化		

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	2,922人	2,905人	3,101人	-17人
人口密度	7.12人/ha	7.08人/ha	7.55人/ha	-0.04人/ha
65歳以上	人口 805人	814人	843人	9人
	比率 27.5%	28.0%	27.2%	0.5%
18歳以下	人口 462人	463人	519人	1人
	比率 15.8%	15.9%	16.7%	0.1%
外国籍	人口 165人	150人		-15人
	比率 5.6%	5.2%		-0.5%

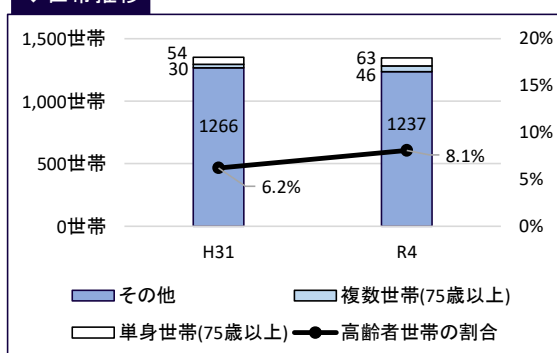
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	1,350世帯	1,346世帯	-4世帯
単身世帯 (75歳以上)	54世帯	63世帯	9世帯
複数世帯 (75歳以上)	30世帯	46世帯	16世帯
高齢者世帯割合	6.2%	8.1%	1.9%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	49人	57人	8人
要介護1~5	113人	91人	-22人
合計	162人	148人	-14人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	14	14	0
老人クラブ	1	1	0
子ども会	1	0	-1

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	30
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	1
歯科	1
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	19

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	3	3	0
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 民生委員・児童委員 福祉委員 老人会長

◆活動内容

【交流活動】

老人球技大会や三世代交流事業を行い、子どもから高齢者のふれあい活動を行っています。

【訪問活動】

75歳以上の高齢者見守り活動を随時行っています。



文化演芸大会



老人球技大会

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・青壮年マラソンソフトボール大会
- ・工作
- ・中学生ボーリング大会
- ・交通安全・防災講座
- ・敬老会
- ・文化演芸大会
- ・老人球技大会
- ・環境講座
- ・干支づくり

◆生活支援コーディネーターからのコメント

東部地区の人口は2,905人で、そのうち28.0%にあたる814人が65歳以上です。地域内1,346世帯のうち、8.0%にあたる108世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の5.2%にあたる150人が外国籍です。

地域の特色として、市外からの移動販売やフランチャイズによる配達、近年は大型スーパーの立地もあり、比較的買い物をするのに便利な環境です。さらに、大型スーパーまでの歩道の整備が進んでおり、よりアクセスしやすい環境が整ってきています。地区内には自治会長が中心となり、子どもと一緒に75歳以上の高齢者宅への見守り訪問を行う等、福祉に関して熱心に取り組んでいただいている地区があります。また、まち協を構成する部会には女性部があり、女性を中心となり親睦と交流を深める行事も企画されており、中でも花の寄せ植え配布「花いっぱい運動」は、まち協の目玉イベントで大変好評だったそうです。乗り合いタクシーなどは比較的に利用しやすい状況であることから、7つの自治会を中心に地域の一体感の醸成を図りながらちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)に住民同士で対応する支えあい・助け合いの体制づくりの検討する機運が高まっていくことが期待されます。

天神・和賀地区

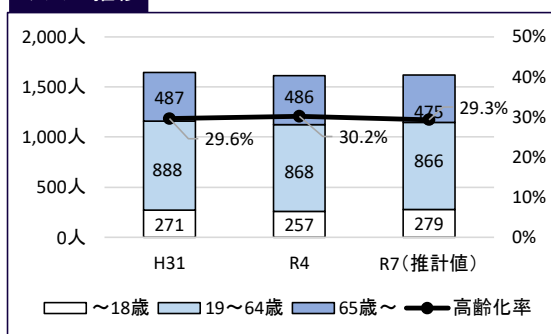
◆概要

	【位置図】	まち協名	天神・和賀地区まちづくり協議会		
		所在地	亀山市天神4丁目9-14	電話 0595-82-8204	
		地区構成	天神 和賀町 海本町		
		地域特性	JR 亀山駅や鈴鹿川の南に位置し、東西には 県道 144 号線(鈴鹿・関線)・南北には県道 28 号線(亀山白山線)が通り、県道に 沿って古くから民家が連なり交通量も大変多いです。自然豊かで、春には観音山春祭りが開催され多くの人で賑わいます。お年寄りの割合が多い一方、地区内に学校教育施設等があるため、アパートや新しいミニ団地も出来ており、少しずつですが子どもの数も増えている、調和のとれた穏やかな田舎まちです。		
	面積	156.1ha	ホームページ	https://tenjinwaga.jimdofree.com/	
めざす姿		お互いに助け合い、生きがいと希望の持てるまち			
地域の誇り		天神公園、鈴鹿川一里塚公園などがあり豊かな自然に恵まれている			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	1,646人	1,611人	1,620人	-35人
人口密度	10.54人/ha	10.32人/ha	10.38人/ha	-0.22人/ha
65歳以上	人口 487人	486人	475人	-1人
	比率 29.6%	30.2%	29.3%	0.6%
18歳以下	人口 271人	257人	279人	-14人
	比率 16.5%	16.0%	17.2%	-0.5%
外国籍	人口 67人	67人		0人
	比率 4.1%	4.2%		0.1%

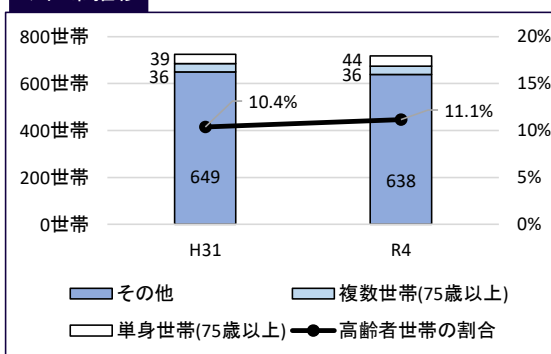
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	724世帯	718世帯	-6世帯
単身世帯 (75歳以上)	39世帯	44世帯	5世帯
複数世帯 (75歳以上)	36世帯	36世帯	0世帯
高齢者世帯割合	10.4%	11.1%	0.8%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	26人	28人	2人
要介護1~5	67人	70人	3人
合計	93人	98人	5人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	12	12	0
老人クラブ	2	1	-1
子ども会	2	2	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	11
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	1
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	2
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	17



地域見守り活動 のぼり旗
(守る会の活動)



一人暮らし訪問のお弁当作り
(福祉の会の活動)

◆生活支援コーディネーターからのコメント

天神・和賀地区の人口は1,611人で、そのうち30.2%にあたる486人が65歳以上です。地域内718世帯のうち、11.1%にあたる80世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.2%にあたる67人が外国籍です。

地域の特色として、坂道が多い環境であり、徒歩で買い物や医療機関を受診することは難しく、亀山棕本線のバスでは、亀山駅経由でしか買い物等に行けない状況です。まち協では、福祉の会の福祉委員が中心となったサロン活動が活発に行われたり、男性を中心とした男の料理教室を開催したり、住民の集いの場が定期的に開催されています。また、夜間や登下校のパトロールなどが行われ、安心・安全の地域づくりに取り組まれています。今後、高齢化率が増加することも予想されることから、地域内で培われた関係性を礎とし、まち協役員、福祉部、民生委員・児童委員が連携しながら、地域のちょっとした困りごと(ごみ出し、草刈りなど)を住民同士支え合う、体制づくりの検討が進んでいくことが期待されます。

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	1	2	1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

三世代交流事業として、三世代交流祭を行っています。年6回ふれあいミニサロンを行っています。

【訪問活動】

75歳以上一人暮らし高齢者に対し、年2回訪問活動を行っています。

【その他】

福祉だよりの発行を行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・高山観音春祭り
- ・文化祭・三世代交流会
- ・中学生ボーリング大会
- ・ペタンク大会
- ・秋のバス旅行
- ・ミニサロン

南部地区

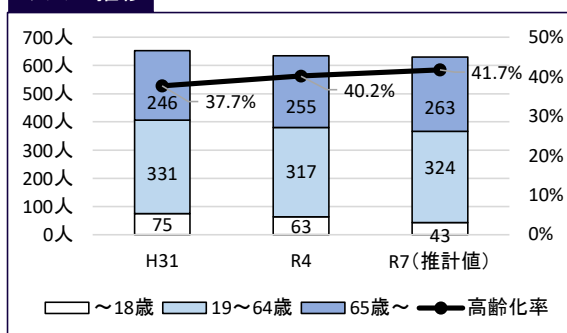
◆概要

【位置図】 	まち協名	南部地区まちづくり協議会			
	所在地	亀山市安知本町950-2	電話	0595-83-3117	
	地区構成	安知本町 田茂町 楠平尾町			
	地域特性	亀山市南部に位置し、地区内を県道鈴鹿芸濃線、主要地方道亀山白山線、市道野村楠平尾線が通っています。4つの自治会(楠平尾町、安知本町、安知本町上原、田茂町)から構成され、中央に南部地区コミュニティセンターが設置されています。中の川や田茂池、どんど池といった豊かな水資源が田畑を潤し、緑豊かな自然環境を有する山間の地域で、地元ボランティアによる里山整備もされています。亀山市内や津市、鈴鹿市へのアクセスは良好な立地ですが、一方で公共交通が弱い面があります。			
	面積	407.7ha	ホームページ	http://www.za.ztv.ne.jp/nancomi950-2/index.html	
めざす姿	幅広い年代が一緒になって、さまざまな行事に取り組んでいる				
地域の誇り	子どもからお年寄りまで笑顔で暮らせるまち				

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	652人	635人	630人	-17人
人口密度	1.60人/ha	1.56人/ha	1.55人/ha	-0.04人/ha
65歳以上	人口 246人	255人	263人	9人
	比率 37.7%	40.2%	41.7%	2.4%
18歳以下	人口 75人	63人	43人	-12人
	比率 11.5%	9.9%	6.8%	-1.6%
外国籍	人口 13人	16人		3人
	比率 2.0%	2.5%		0.5%

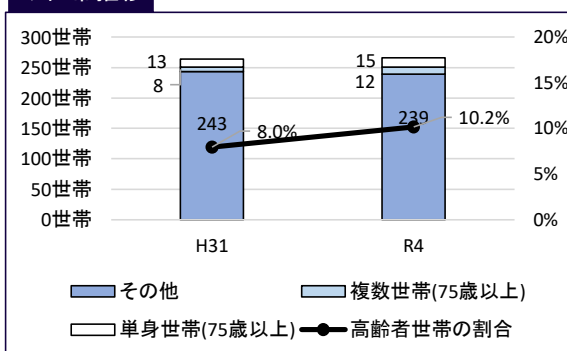
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	264世帯	266世帯	2世帯
単身世帯(75歳以上)	13世帯	15世帯	2世帯
複数世帯(75歳以上)	8世帯	12世帯	4世帯
高齢者世帯割合	8.0%	10.2%	2.2%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	19人	19人	0人
要介護1～5	27人	33人	6人
合計	46人	52人	6人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	4	4	0
老人クラブ	1	1	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	1
福祉委員	9
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	9



ふれあい大運動会



文化・農芸祭

◆生活支援コーディネーターからのコメント

南部地区の人口は市内で2番目に少ない635人で、そのうち40.2%にあたる255人が65歳以上です。地域内266世帯のうち、10.2%にあたる27世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.5%にあたる16人が外国籍です。

地域の特色として、地区内にはスーパーや個人商店などが十分でないため、4カ所に移動販売が来ており、地域の高齢者の生活を支えています。医療機関の受診などには、バスの本数が少ないことやバス停までの距離が遠い住民も多く、高齢化が進む当地区ではやや利用しにくい環境です。まちづくり協議会主催のイベントとしては、例年三世代交流のふれあい大運動会や文化祭の他、防災・防犯にも力を入れており、地震体験車を呼んで安全対策教室を開催されています。今後も、高齢化が顕著に進むことが予想されることから、移動販売等の有効活用とともに、住民同士の顔の見える関係性から支え合える関係性へと展開し、資源と人材を生かしながら、地域の困りごとを住民自らが解決する体制づくりに向けた意識の高まりが期待されます。

◆担当地域包括支援センター

亀山第1地域包括支援センター ぼたん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	2	1	-1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員
自治会長 老人会長

◆活動内容

【交流活動】

三世代交流事業として、ふれあい大運動会を行っています。年2回いきいき「ふれあい」サロンを行っています。

【訪問活動】

70歳以上一人暮らし、75歳以上二人暮らし、体のご不自由な方への定期的な訪問活動を行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・納涼盆踊り大会
- ・球技大会
- ・ふれあい大運動会
- ・敬老会
- ・文化・農芸祭
- ・安全対策教室
- ・いきいき「ふれあい」サロン

関宿

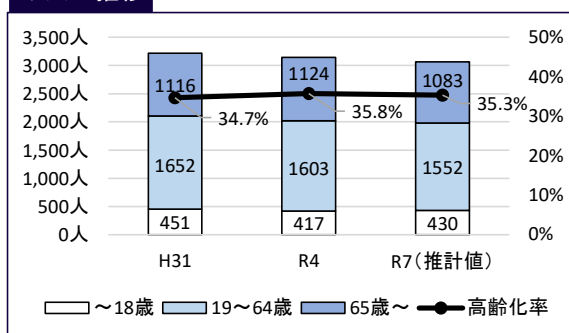
◆概要

【位置図】 	まち協名	関宿まちづくり協議会			
	所在地	亀山市関町泉ヶ丘1011-1	電話	0595-96-1201	
	地区構成	新所 中町 木崎 小野 泉ヶ丘 富士ハイツ			
	地域特性	亀山市の西部に位置し、東海道五十三次の47番目の宿場町として栄え、今なお当時の雰囲気が残されています。江戸時代後期から明治時代にかけて建てられた町家が200棟以上も現存し、国の重要伝統的建造物群保存地区や日本の道百選に選定されています。活動組織は部制と合わせて4地区制(東地区・中地区・西地区・北地区)を取り入れています。			
	面積	426.3ha	ホームページ	https://sites.google.com/view/sekijuku-machikyo	
めざす姿	心ゆたかな街、皆げんきな街、きずな深き街、暮らし住みよい街				
地域の誇り	重要伝統的建造物群保存地区に指定され、関の山車を持ち、多くの歴史遺産がある				

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	3,219人	3,144人	3,065人	-75人
人口密度	7.55人/ha	7.37人/ha	7.19人/ha	-0.18人/ha
65歳以上	人口 1,116人	1,124人	1,083人	8人
	比率 34.7%	35.8%	35.3%	1.1%
18歳以下	人口 451人	417人	430人	-34人
	比率 14.0%	13.3%	14.0%	-0.7%
外国籍	人口 72人	85人		13人
	比率 2.2%	2.7%		0.5%

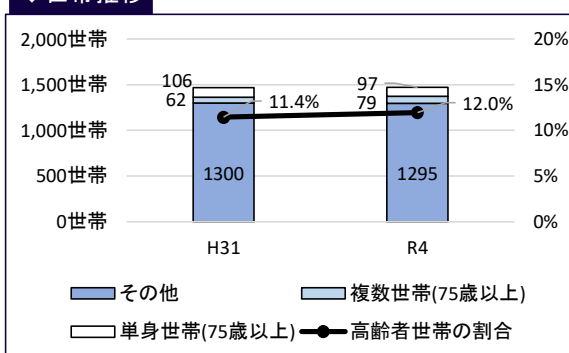
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	1,468世帯	1,471世帯	3世帯
単身世帯 (75歳以上)	106世帯	97世帯	-9世帯
複数世帯 (75歳以上)	62世帯	79世帯	17世帯
高齢者世帯割合	11.4%	12.0%	0.5%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	72人	75人	3人
要介護1～5	153人	158人	5人
合計	225人	233人	8人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	28	29	1
老人クラブ	4	4	0
子ども会	(1)	(1)	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	9
福祉委員	36
介護保険施設・事業所	2
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	2
児童福祉施設・事業所	1
病院・診療所	1
歯科	2
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	1
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	1
学校(小・中・高)	2
乗り合いタクシー停留所	50



手作り作品展



歩こう会

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	18	12	-6
子育てサロン	1	0	-1
コミュニティサロン	1	1	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

歌声ひろば、なかよし広場・ニコニコ体操、ふれあいサロン、男のやさしい料理教室を各地区で行っています。

【訪問活動】

高齢者見守り訪問活動を年2回行っています。

【その他】

ゴキブリ団子を高齢者をはじめ、希望する世帯に配布しています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・敬老会
- ・手づくり作品展
- ・グラウンドゴルフ大会
- ・歩こう会
- ・防災啓発・訓練
- ・害虫駆除(ゴキブリ団子作り)
- ・高齢者見守り活動

◆生活支援コーディネーターからのコメント

関宿の人口は市内で5番目に多い3,144人で、そのうち35.8%にあたる1,124人が65歳以上です。地域内1,471世帯のうち、12.0%にあたる176世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の2.7%にあたる85人が外国籍です。

地域の特色として、東海道筋には、飲食や買い物ができる商店がある一方で、地区内には坂が多い場所もあり、高齢化が進むことによって、移動販売等の利用が必要になると思われます。ふれあい・いきいきサロンの登録数は市内で2番目に多く、ラジオ体操や各種教室などの住民同士が集う場づくりが進んでいる地域でもあります。今後は、地域内に多く存在する観光資源と地域活動の融合を図り、互いに支え合える風土の醸成とあわせて、地域に愛着と誇りを持つ人も多く、4地区(東地区・中地区・西地区・北地区)の結束が強いことから、4地区それぞれの特性を大切にしながら、まち協がとりまとめ役としての役割を果たしていく体制整備が期待されます。

関北部地区

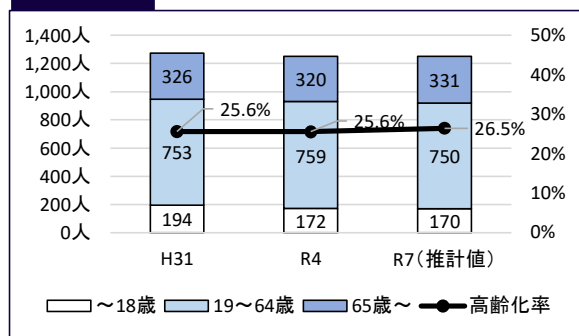
◆概要

【位置図】 	まち協名	関北部地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市関町会下1265-20	電話	0595-96-3171
	地区構成	会下 鷺山 白木一色 木崎		
	地域特性	亀山市の中心に位置し、自治会は会下、富士見、会下団地、会下住友、鷺山、白木一色、あけぼの台で構成されています。亀山・関工業団地に隣接し、付近には東名阪自動車道や名阪国道、国道1号などが接続する亀山ICがあります。亀山ICからは伊勢自動車道とも、さらに2008年2月には東名阪自動車道亀山JCTを介して新名神高速道路とも接続されるなど、道路交通の便に優れた地域となっています。また、羽黒山・正法寺山荘跡があり、正法寺の桜は満開時期には見事な花を咲かせています。		
面積	678.6ha	ホームページ	https://sekihokubumati.wordpress.com/	
めざす姿	一人ひとりが安全・安心な暮らしを実感できる仕組みと誰もが健康で潤いのある暮らしができるまち			
地域の誇り	各種団体と協力しながら、地域住民の親睦を深め、地域活性化と福祉の向上を目指して活動している			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	1,273人	1,251人	1,251人	-22人
人口密度	1.88人/ha	1.84人/ha	1.84人/ha	-0.03人/ha
65歳以上	人口 326人	320人	331人	-6人
	比率 25.6%	25.6%	26.5%	0.0%
18歳以下	人口 194人	172人	170人	-22人
	比率 15.2%	13.7%	13.6%	-1.5%
外国籍	人口 119人	132人		13人
	比率 9.3%	10.6%		1.2%

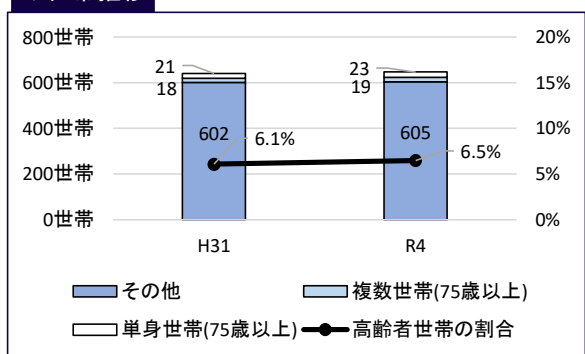
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	641世帯	647世帯	6世帯
単身世帯(75歳以上)	21世帯	23世帯	2世帯
複数世帯(75歳以上)	18世帯	19世帯	1世帯
高齢者世帯割合	6.1%	6.5%	0.4%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	18人	14人	-4人
要介護1~5	40人	36人	-4人
合計	58人	50人	-8人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	(1)	(1)	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	3
福祉委員	7
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	10



防災訓練



餅つき大会

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	0	2	2
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

三世代交流事業として、餅つき大会を行っています。

【訪問活動】

年2回75歳以上の高齢者宅訪問活動やひとり暮らし高齢者宅へ見守り活動を行っています。

【その他】

福祉施設への見学等を行い介護の知識などをの向上を図っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・75歳以上高齢者訪問活動
- ・防災訓練
- ・餅つき大会

◆生活支援コーディネーターからのコメント

関北部地区の人口は1,251人で、そのうち25.6%にあたる320人が65歳以上です。地域内647世帯のうち、6.5%にあたる42世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の10.6%にあたる132人が外国籍です。

地域の特色として、地区内には地域の人が多く利用するスーパーがあり、住民同士の顔の見える関係性の一助にもなっています。また、まち協の部会として、自治会部を位置付け、円滑な組織運営に努められています。新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんどイベントが中止となりましたが、感染対策をしっかりと行い、まち協役員がついた餅のテイクアウトを実施され、地域住民との交流を図られました。今後は、地域で暮らす住民がさらにまちづくりに関心を持ってもらえるよう、地域づくりについて意見交換の場などを設けることも地域活動の活発化につながると考えられます。また、関町北部ふれあい交流センターで地域住民の集いの場であるサロンを開催するなど、今ある資源をより有効活用することで地域住民同士のつながりの醸成を図ることが期待されます。

関南部地区

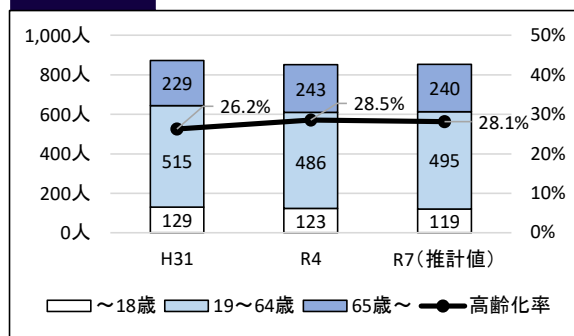
◆概要

【位置図】 	まち協名	関南部地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市関町萩原172-3	電話	0595-96-1011
	地区構成	古厩 萩原 関ヶ丘 福德 久我 越川 金場		
	地域特性	亀山市の南部に位置し、昭和40年に東海圏と近畿圏を結ぶ国道 25 号線の自動車専用道路として名阪国道が開通し、沿線の7自治会の生活道路になっております。古代から大和街道は、加太を越え伊賀を通して奈良に通じています。大和街道の金場から越川・久我・福德・萩原を通り伊勢別街道の古厩に抜ける沿線に集落が点在しております。関ヶ丘は、昭和 48 年に関ニュータウンとして宅地開発され約 700 戸分が宅地造成されました。これからも住民が増えていくと予測されます。		
面積	1,190.7ha	ホームページ	http://sekinanbutiku.wordpress.com/	
めざす姿	安心・安全に暮らし、幅広い世代が親睦と交流を深め、地域の活性化を目指すまち			
地域の誇り	大和街道から伊勢別街道へと続く、歴史ある自然豊かな地域			

◆人口

		平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口		873人	852人	854人	-21人
人口密度		0.73人/ha	0.72人/ha	0.72人/ha	-0.02人/ha
65歳以上	人口	229人	243人	240人	14人
	比率	26.2%	28.5%	28.1%	2.3%
18歳以下	人口	129人	123人	119人	-6人
	比率	14.8%	14.4%	13.9%	-0.3%
外国籍	人口	17人	37人		20人
	比率	1.9%	4.3%		2.4%

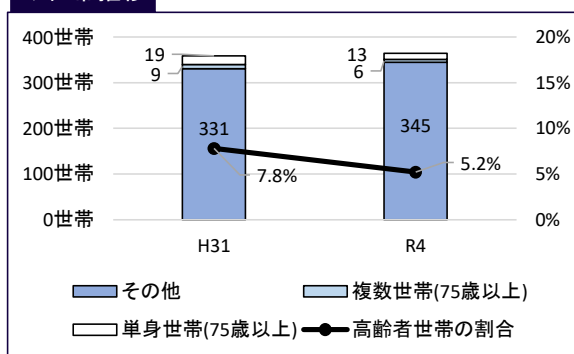
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	359世帯	364世帯	5世帯
単身世帯 (75歳以上)	19世帯	13世帯	-6世帯
複数世帯 (75歳以上)	9世帯	6世帯	-3世帯
高齢者世帯割合	7.8%	5.2%	-2.6%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	12人	11人	-1人
要介護1～5	37人	38人	1人
合計	49人	49人	0人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	1	1	0
子ども会	(1)	(1)	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	12
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	12



ふれあい菜園



産直野菜販売所

◆生活支援コーディネーターからのコメント

関南部地区の人口は852人で、そのうち28.5%にあたる243人が65歳以上です。地域内364世帯のうち、5.2%にあたる19世帯は75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.3%にあたる37人が外国籍です。

地域の特色として、中山間地であり、鹿等の獣害対策を住民同士が協力し取り組み、それをジビエとして提供を試みるなど、地域交流を深めています。また、新型コロナウイルス感染症対策として外で開催できる行事を増やし、地域のみならず楽しくふれあいながら土に触れ、誰でも気軽に野菜作りができるよう令和3年度から開設したふれあい菜園に植えたじゃがいもやさつま芋の収穫祭が行われました。昨年2月より、コミュニティセンターにおいて産直野菜販売を毎月開催され、地域の方々からも新鮮な野菜がお値打ちと大変好評です。また、最近では若い世代が積極的に地域づくりに参画され、行事の様子をYouTubeでアップしたり、公式LINEやInstagramを活用した情報発信や新たなイベントの企画など、関南部地区をもっと自慢できる地域にしたい！と取り組まれています。以前から継続的に進めている移手段の確保に向けた検討とあわせて日常生活のちょっとした困りごとを住民同士で助け合うしくみづくりにについても議論していくことが期待されます。

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	4	1	-3
子育てサロン	1	0	-1
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

納涼会やフェスティバルをまちづくり協議会として開催することで地域の交流を促進しています。

【訪問活動】

一人暮らしや75歳以上のみでお住まいの高齢者世帯への訪問を年2回行っています。

【その他】

民生委員と福祉委員の情報交換会や出前健康講座などを行っています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・ふれあい敬老会
- ・ふれあい納涼会
- ・まちおこしフェスティバル
- ・手づくり作品展
- ・産直野菜販売
- ・ふれあい菜園収穫祭
- ・グラウンドゴルフ
- ・健康講座(ピラティス教室)
- ・クリーンアップ作戦
- ・介護予防教室

加太地区

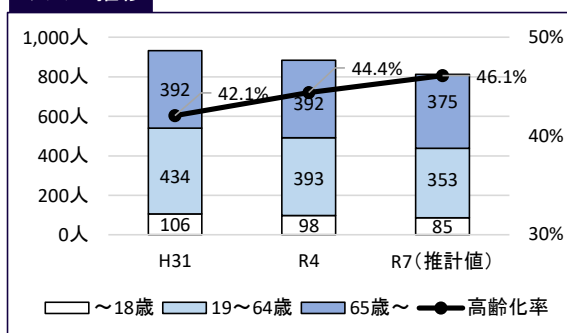
◆概要

【位置図】 	まち協名	加太地区まちづくり協議会		
	所在地	亀山市加太板屋4622-1	電話	0595-98-0008
	地区構成	市場 向井 梶ヶ坂 板屋 神武 北在家 中在家		
	地域特性	亀山市の西端にあり伊賀市に隣接し、7地区で構成されています。小学校、保育所、加太出張所、林業総合センター等があり、地域住民による活動も活発です。また、森林公園「やまびこ」、東海自然歩道、加太の森テラス等自然に恵まれ、川俣神社や鹿伏兎城跡、鉄道遺産群の散策ルート整備もあり、景観と歴史を求めるハイカーが近年増加傾向にあります。交通面は、JR西日本関西本線と大阪・名古屋を結ぶ名阪国道が並走する形で東西にのびています。		
面積	3,757.2ha	ホームページ	https://kabutomachijimdoofree.com/	
めざす姿	美しい加太、元気な加太、誇りある加太			
地域の誇り	緑豊かな山林資源、美しい山村風景、加太越え奈良道や鹿伏兎城跡などの歴史的遺産がある			

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	932人	883人	813人	-49人
人口密度	0.25人/ha	0.24人/ha	0.22人/ha	-0.01人/ha
65歳以上	人口	392人	392人	375人
	比率	42.1%	44.4%	46.1%
18歳以下	人口	106人	98人	85人
	比率	11.4%	11.1%	10.5%
外国籍	人口	11人	7人	
	比率	1.2%	0.8%	

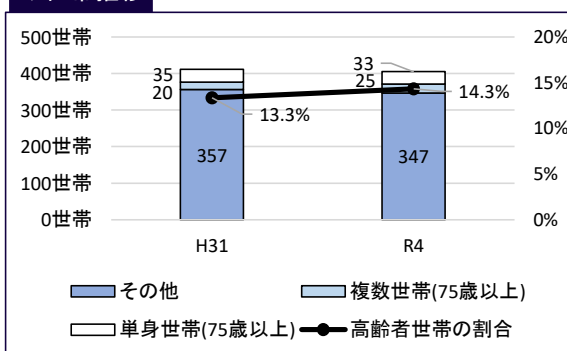
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	412世帯	405世帯	-7世帯
単身世帯 (75歳以上)	35世帯	33世帯	-2世帯
複数世帯 (75歳以上)	20世帯	25世帯	5世帯
高齢者世帯割合	13.3%	14.3%	1.0%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	25人	23人	-2人
要介護1～5	76人	73人	-3人
合計	101人	96人	-5人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	7	7	0
老人クラブ	0	0	0
子ども会	1	1	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	4
福祉委員	7
介護保険施設・事業所	0
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	1
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	1
放課後子ども教室	1
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	1
乗り合いタクシー停留所	19

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	4	3	-1
子育てサロン	0	1	1
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 民生委員・児童委員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

加太秋まつりなどを通じて交流活動を行っています。

【訪問活動】

75歳以上高齢者宅安心見守り訪問活動を年2回行っています。



加太サロン(加太駅舎内)



日本一周ウォーキング

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・加太地区運動会
- ・秋まつり
- ・地域スポーツ大会
- ・地域めぐり
- ・高齢者見守り活動
- ・敬老会
- ・日本一周ウォーキング
- ・加太駅舎を利用した地域活性化事業

◆生活支援コーディネーターからのコメント

加太地区の人口は883人で、そのうち44.4%にあたる392人は65歳以上です。地域内405世帯のうち、14.3%にあたる58世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の0.8%にあたる7人が外国籍です。

地域の特色として、自然豊かな環境のもと、田や畑を耕作する住民が多くみられますが、最近になり休耕地も多く存在し、空き家も目立ちやすくなってきています。しかしながら、昔からの慣習で日常での相互のつながりも深く、住民同士の見守りが日常的に行われています。また、買い物は、近隣地区のスーパーや地域内の個人商店、全地区に移動販売が行われ、地域を支えています。情報発信と交流の拠点として、4月にオープンした加太駅舎内の「加太サロン」では音楽発表などのイベントが行われたり、住民のたまり場となっており、地域の活性化につながっています。また、昨年度から開始した日本一周ウォーキングでは、111名が参加し、各自の運動管理を中心に積極的に取り組んでいます。今後も高齢者が増加する傾向にあることから、買い物や移動手段に関する丁寧なニーズの把握をもとに、住み慣れた地域で安心して生活し続けられるよう住民同士の支えあいのしくみの検討を行うとともに空き家の増加や人口減少などの課題についても議論していくことが期待されます。

坂下地区

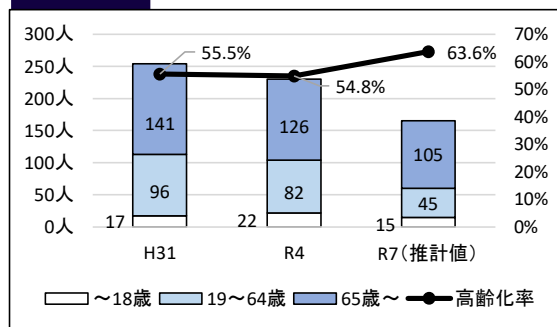
◆概要

【位置図】 	まち協名	坂下地区まちづくり協議会	
	所在地	亀山市関町沓掛234	電話 0595-96-2001
	地区構成	坂下 沓掛 市瀬	
	地域特性	亀山市の西部に位置し、鈴鹿峠の麓の東海道48番目の宿場であった坂下から街道沿いに沓掛及び市瀬の3自治会で構成され、歴史的にも坂下村行政区並びに坂下小学校区であったつながりが強い地域です。鈴鹿馬子唄会館の指定管理を受け、会館の活動拠点としての機能を高めるとともに、会員及び多様な団体との交流・連携できる機会づくりに取り組んでいます。会館と隣接する鈴鹿自然の家(旧坂下小学校)及び天体観測施設との一体的な利活用には可能性を有しています。	
面積	1,961.7ha	ホームページ	https://magoutakaikan.wordpress.com/
めざす姿	地域みんなが前へ踏み出すまち～ええやん坂下～		
地域の誇り	生き生きとした生活を楽しみながら、住民が元気に安心して暮らしている		

◆人口

	平成31年	令和4年	令和7年 (推計値)	増減
総人口	254人	230人	165人	-24人
人口密度	0.13人/ha	0.12人/ha	0.08人/ha	-0.01人/ha
65歳以上	人口 141人	126人	105人	-15人
	比率 55.5%	54.8%	63.6%	-0.7%
18歳以下	人口 17人	22人	15人	5人
	比率 6.7%	9.6%	9.1%	2.9%
外国籍	人口 6人	10人		4人
	比率 2.4%	4.3%		2.0%

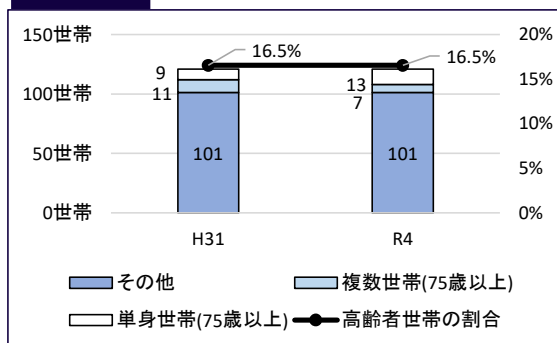
◆人口推移



◆世帯

	平成31年	令和4年	増減
総世帯	121世帯	121世帯	0世帯
単身世帯 (75歳以上)	9世帯	13世帯	4世帯
複数世帯 (75歳以上)	11世帯	7世帯	-4世帯
高齢者世帯割合	16.5%	16.5%	0.0%

◆世帯推移



◆介護保険認定者

	平成31年	令和4年	増減
要支援1.2	11人	8人	-3人
要介護1~5	35人	30人	-5人
合計	46人	38人	-8人

◆地域組織

	平成31年	令和4年	増減
自治会	3	3	0
老人クラブ	2	1	-1
子ども会	(1)	(1)	0

◆福祉・医療・教育等に関する社会資源

民生委員・児童委員	2
福祉委員	11
介護保険施設・事業所	1
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	0
障がい福祉施設・事業所	0
児童福祉施設・事業所	0
病院・診療所	0
歯科	0
保育所	0
幼稚園	0
認定こども園	0
放課後児童クラブ	0
放課後子ども教室	0
子育て支援センター	0
学校(小・中・高)	0
乗り合いタクシー停留所	11

◆担当地域包括支援センター

亀山第2地域包括支援センター もくれん

◆サロン活動

	平成31年	令和4年	増減
ふれあい・いきいきサロン	3	2	-1
子育てサロン	0	0	0
コミュニティサロン	0	0	0

◆福祉委員会活動

◆構成員 まち協役員 福祉委員

◆活動内容

【交流活動】

三世交代事業として、夕涼み会ややまびこフェスタを行っています。

【訪問活動】

高齢者宅に配食訪問活動を行っています。

【その他】

リーダー会や研修会を開催し福祉意識の向上を図っています。



サカーブス研修会



バス旅行(なばなの里イルミネーション見学)

◆ちょこボラ活動

〇ええやん助け合いよろづや縁

対象者:75歳以上の高齢者

活動内容:ごみ出し、草刈り、話し相手、障子の取替など
 年々人口が減少するとともに超高齢化となっている坂下地区で、いつまでも安心して暮らしていけるよう住民同士が助け合い・支え合っている取り組みをしています。

◆まちづくり協議会の恒例事業

- ・夕涼み会
- ・西部ルート利用ハイキング
- ・ええやん坂下やまびこフェスタ・ふれあい交流会
- ・節分祭 ・バス旅行 ・防犯講座
- ・敬老会 ・配食訪問活動
- ・坂下健康マイレージ(歩数計による健康管理)
- ・腸活事業(焼き芋配布事業)
- ・サカーブス(健康クラブ)
- ・集いの場
- ・健康体操

◆生活支援コーディネーターからのコメント

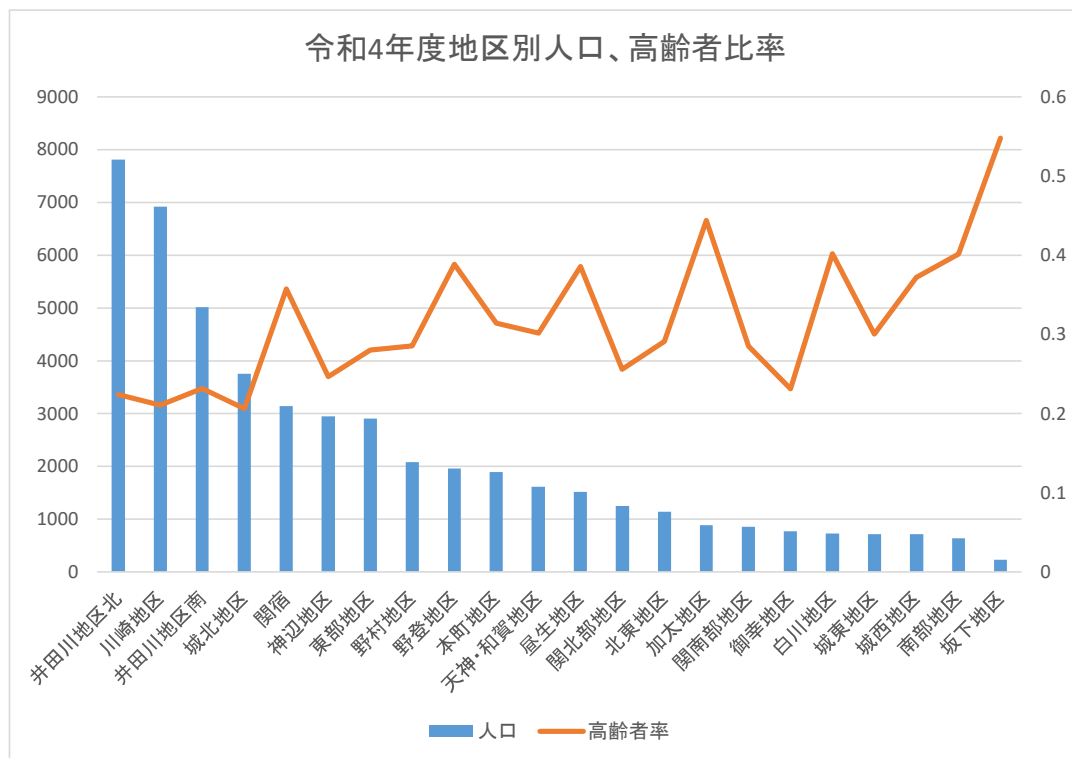
坂下地区の人口は市内で一番少ない230人で、そのうち54.8%にあたる126人が65歳以上です。地域内121世帯のうち、16.5%にあたる20世帯が75歳以上のみで構成されています。また、地域内人口の4.3%にあたる10人が外国籍です。

地域の特色として、公共交通機関であるバスは本数が限られており、利用しづらい為、個人商店の配達や全地区にきている移動販売が地域の買い物を支えています。健康寿命を延ばす取り組みにとっても力を入れており、3年前から始めた「坂下健康マイレージ事業」をとあわせて、今年度からはより発展した形の「サカーブス」も開始し、歩くだけではなく体全体の筋力増加に向けて、毎週金曜日にみんなで声をかけ合いながら体を動かしています。また、令和3年度より立ち上げた「ええやん助け合いよろづや縁」も助け合い・支え合いながら活動し、今年度から月1回の集いの場も始められました。今後も坂下地区で生活するみんなが元気に楽しく暮らしていけるような行事やしくみを継続していくことが期待されます。

— 資料編 —

◆令和4年度 地区別人口(降順)		
1	井田川地区北	7,807人
2	川崎地区	6,915人
3	井田川地区南	5,013人
4	城北地区	3,751人
5	関宿	3,144人
6	神辺地区	2,945人
7	東部地区	2,905人
8	野村地区	2,083人
9	野登地区	1,959人
10	本町地区	1,889人
11	天神・和賀地区	1,611人
12	昼生地区	1,515人
13	関北部地区	1,251人
14	北東地区	1,138人
15	加太地区	883人
16	関南部地区	852人
17	御幸地区	770人
18	白川地区	724人
19	城東地区	716人
20	城西地区	713人
21	南部地区	635人
22	坂下地区	230人

◆令和4年度 高齢化率(降順)		
1	坂下地区	54.8%
2	加太地区	44.4%
3	白川地区	40.2%
4	南部地区	40.2%
5	野登地区	38.8%
6	昼生地区	38.5%
7	城西地区	37.2%
8	関宿	35.8%
9	本町地区	31.4%
10	天神・和賀地区	30.2%
11	城東地区	30.0%
12	北東地区	29.1%
13	野村地区	28.6%
14	関南部地区	28.5%
15	東部地区	28.0%
16	関北部地区	25.6%
17	神辺地区	24.7%
18	井田川地区南	23.1%
19	御幸地区	23.1%
20	井田川地区北	22.4%
21	川崎地区	21.0%
22	城北地区	20.6%



◆令和4年度 外国籍人口(降順)		
1	神辺地区	287人
2	川崎地区	269人
3	井田川地区南	214人
4	本町地区	211人
5	野村地区	158人
6	東部地区	150人
7	関北部地区	132人
8	井田川地区北	130人
9	城北地区	108人
10	昼生地区	88人
11	関宿	85人
12	天神・和賀地区	67人
13	御幸地区	58人
14	城東地区	41人
15	北東地区	37人
16	関南部地区	37人
17	白川地区	24人
18	城西地区	17人
19	南部地区	16人
20	野登地区	11人
21	坂下地区	10人
22	加太地区	7人

◆令和4年度 世帯数(降順)		
1	川崎地区	3,003世帯
2	井田川地区北	2,976世帯
3	井田川地区南	2,213世帯
4	城北地区	1,604世帯
5	神辺地区	1,550世帯
6	関宿	1,471世帯
7	東部地区	1,346世帯
8	野村地区	1,025世帯
9	本町地区	893世帯
10	野登地区	827世帯
11	天神・和賀地区	718世帯
12	昼生地区	675世帯
13	関北部地区	647世帯
14	北東地区	491世帯
15	御幸地区	406世帯
16	加太地区	405世帯
17	関南部地区	364世帯
18	城西地区	320世帯
19	白川地区	314世帯
20	城東地区	310世帯
21	南部地区	266世帯
22	坂下地区	121世帯